

新聞に見る静岡大学 2012年度

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)

(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります。)

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|--|-------------|
| ● | 『幸せのカタチ』 静岡大学人文学部を卒業した江指有紀さん | (3/29静岡) |
| ▲ | 静岡県の総合文化施設「グランシップ」の利用者に偏り、県内全域への利用者拡大が課題 静岡県文化政策審議会委員の静岡大日詰一幸教授が教育的鑑賞拡大が求められるとコメント | (3/31中日) |
| ● | 「巴川流域麻機遊水地自然再生協議会自然公園部会」が「ハス移植大作戦」を実施 静岡大農学部の小杉健作さんが参加した感想をのべる | (3/31静岡) |
| ▲ | 文部科学省人事 静岡大学長に伊東幸宏氏 | (3/30朝日) |
| ● | 『県民から』 静岡大防災マイスターを資格を取得し、今春から浜松市内中学校教員になる静岡大4年の武藤裕子さん | (3/30中日) |
| ◆ | 静岡信用金庫と富士宮信用金庫が静岡大と業務提携 中小企業支援に向けた産学連携で取引先の新分野進出、事業の高度化を後押し | (3/30静岡) |
| ● | 静岡銀行が留学生奨学金制度2期生の認定証授与式を開催 静岡大や浜松医科大学などのアジア留学生10人が選ばれる | (3/30静岡) |
| ▲ | 『この人』 徳川みらい学会アドバイザーに就任する小和田哲男静岡大名誉教授 | (3/30静岡) |
| ▲ | 高杉一郎氏(当時静岡大教授)が昭和38年に設立した「静岡県文学連盟」、結成50年を迎える | (3/29静岡) |
| ▲ | 『光の懸け橋(上)』 浜松ホトニクス中国進出25周年記念式典 晝馬輝夫氏(浜松工業専門学校(現静岡大工学部)卒)や、高柳健次郎氏(浜松工等工業高校(現静岡大工学部)卒業)の逸話披露 | (3/28中日) |
| ● | 静岡大生態学研究室学生2名が世界農業遺産登録を目指す「静岡の茶草場」の一部「千框」をフィールドに植物研究、上倉沢公会堂で地元住民に成果を披露 | (3/28静岡) |
| ▲ | 静岡大などが二次募集実施 教育学部と理学部で計7人を募集 | (3/27中日) |
| ◆ | 静岡大防災総合センター狩野謙一教授らが富士川河口湖断層帯の地下構造を調査、南海トラフ巨大地震との連動する恐れを裏付ける | (3/27中日) |
| ● | 『幸せのカタチ』 静岡大演劇部出身、「劇団渡辺」の渡辺亮史さん | (3/27静岡) |
| ◆ | 静岡大と帝京平成大の研究チームの調査で、富士川河口湖断層帯が地下約4キロ付近まで延びていると確認、中間報告を行う | (3/27静岡) |
| ▲ | 2013年度国立大入試で静岡大教育学部、理学部などが欠員募集 | (3/27静岡) |
| ▲ | 静岡大農学部と静岡英和学院大学短期大学部が単位互換協定を締結 両者の得意分野を組み合わせ教育の質向上を目指す | (3/27日経) |
| ▲ | 静岡ロータリークラブと静岡大人文社会科学部が「教育連携講座」の調印式を開催 | (3/26静岡) |
| ◆ | 中山間地農村集落維持を目的として高木敏彦静岡大名誉教授が委員長を務める「中山間地域等直接支払制度」の県評価委員会が開催 わさび田の視察や地元生産者との意見交換を行う | (3/24静岡) |
| ● | 静岡新聞社・静岡放送「静岡かがく特捜隊」が卒団イベント開催 小、中学生の隊員が静岡大や常葉学園大の学生とともに工作指導を行う | (3/24静岡) |
| ◆ | 静岡大農学部と静岡英和学院大学短期大学部が単位互換協定の締結を発表 26日に静岡大静岡キャンパスで両大学長が協定書に調印予定 | (3/24静岡) |
| ● | 静岡大浜松地区卒業式 情報学部、工学部の卒業生と大学院の修了生1019人が社会人としての一步を踏み出す | (3/23静岡) |
| ◆ | 防災に関する県の施策、組織について静岡大防災総合センター牛山素行准教授がまとめる 静岡県が取り組んできた訓練や研究など35年分を調査 | (3/22静岡、中日) |
| ◆ | 長泉町とNPO法人防災推進委員会が「防災・耐震セミナー」を開催 静岡大理学部生田領野助教らが地域防災や巨大地震をテーマに講演、自宅の耐震診断を呼びかける | (3/21静岡) |
| ● | 在来作物の魅力を広める「在来の味を愉しむ会」が設立記念試食会を開催 飲食店経営者や学生ら30人が参加、静岡大3年久々奏真人さんが感想についてコメント | (3/21静岡) |
| ● | 静岡福祉大の卒業式で福祉心理学科の上原鋭紀さんが総代最優秀賞を受賞 卒業後は静岡大大学院人文社会科学研究科に進学予定 | (3/20静岡) |
| ■ | 静岡大が再生可能燃料などを使った野菜の温室栽培実証実験を4月から開始 野菜くずなど農場から出る廃棄物を燃料として再利用、新たな農業のビジネスモデルとして普及を進める | (3/20日経) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|-----------------|
| ◆ | 静岡大吉村仁教授などが研究している周期ゼミについて、京都大研究グループが発生周期の分化をDNA型の解析から裏付ける | (3/19毎日、中日) |
| ■ | 御前崎市の浜岡原発敷地内にある原子力安全技術研究所が、静岡大や福井大などの公募研究13件を採択 | (3/19静岡) |
| ◆ | 日誌一幸静岡大教授が委員長を務める沼津市行政改革推進委員会が同市の行政改革推進に関する提言の中間報告提言書を栗原裕康市長提出 | (3/19静岡) |
| ◆ | 「静岡生命科学若手フォーラム」などが静岡ライフサイエンスシンポジウムを静岡大で開催 同大理学部地球科学科木村浩之講師などが研究成果を発表 研究者や学生、市民、約150人が聴講 | (3/18静岡) |
| ● | 静岡大静岡地区卒業式 卒業生・修了生約1500人が門出の時を迎える | (3/18静岡) |
| ▲ | 土隆一静岡大名誉教授が会長を務める「ふじさんネットワーク」が富士山ピンバッジの新デザインを発表 | (3/17静岡) |
| ◆ | 「防災マイスター養成講座」2年目が終了 防災マイスター計231人、防災フェロー計32人となる シンポジウムでは静岡大防災総合センター牛山素行准教授がコメント | (3/17静岡) |
| ▲ | 『静岡合併10年 光と影』 静岡市議選を前に議会の政策力や資質向上に課題 静岡大日誌一幸教授が提言 | (3/15静岡) |
| ◆ | 静岡生命科学若手フォーラムが16日に静岡大大会館大ホールで「第14回静岡ライフサイエンスシンポジウム」を開催予定 テーマは「エネルギー、環境問題に立ち向かう微生物のパワー」 | (3/15静岡) |
| ● | 静岡大卒業・修了制作美術展2013が始まる 大学4年生約40人、大学院2年生6人が絵画や彫刻、デザイン、立体造形など約50点を展示 | (3/14中日、3/15静岡) |
| ▲ | 内閣府が公表した南海トラフ巨大地震の被害想定を受け、静岡大防災総合センター牛山素行准教授が解説、コメント | (3/14中日) |
| ■ | 静岡大と静岡県工業技術研究所が共同で活性炭シートを作製 コーヒーかすを蓄電器の電極に活用 | (3/12日経) |
| ● | 東日本大震災被災地支援「Candle Night静岡」開催 学生ボランティア団体「うちっち」が企画、パネルなども展示 静岡大4年村松由貴さんがコメント | (3/12朝日) |
| ▲ | 「徳川みらい学会」発足 第1回講演会を4月18日開催予定 講師に小和田哲男静岡大名誉教授など | (3/12静岡) |
| ● | 『学生さんのイチ押し』静岡大情報学部公式ホームページの動画・画像配信コーナーを手掛ける「Web制作チーム」先生やサークルなどのありのままの姿届ける | (3/12静岡) |
| ▲ | 静岡大漕艇部の施設移転、静岡大が移転の取りやめを決める | (3/12中日) |
| ◆ | 静岡大減災技術教育研究プロジェクトが現在技術の実証試験を公開 地域住民ら約150人が参加 | (3/11静岡) |
| ◆ | 日本生態学会大会の公開講演会「世界遺産における自然の恵みとその保全」が開催 静岡大増沢武弘特任教授らが現状や課題を発表 | (3/10静岡) |
| ■ | 静岡大、減災技術教育研究プロジェクトが先端研究を活用し避難場所などで役立つ4つのシステムを考案 プロジェクト代表で同大の佐古猛教授は「5年以内に実用化したい」と話す | (3/8朝日) |
| ▲ | 静岡大ボート部艇庫移転について、大学側が県に選定のやり直しを求め、現在の予定地への移転を断念 | (3/7静岡) |
| ▲ | 静岡大で一般入試前期日程の合格発表 6学部で1262人が合格、実質倍率は2.3倍 | (3/6中日) |
| ◆ | 東日本大震災以降県内で開催されている交流会、情報伝達に課題 静岡大教育学部小林朋子准教授が主催する「アナナス」など、参加希望者は多くても開催情報は伝わらず | (3/6毎日) |
| ▲ | 『時評』災害時の教訓、「災害情報」の不足 利用者側も検索努力必要 静岡大防災総合センター副センター長牛山素行准教授 | (3/6静岡) |
| ▲ | 県内4国公立大学で一般入試前期日程の合格発表が始まる 静岡大は6日 | (3/5静岡) |
| ▲ | 『学生さんのイチ押し』静岡市駿河区の天八 東海大海洋学部山田貴大さん、2007年静岡大卒の川島拓朗さん、同大1年生落合美凧さんなどが紹介 | (3/5静岡) |
| ◆ | 静岡大浜松キャンパス佐鳴会館で佐鳴湖交流会開催 住民30人が水質浄化や生態系の課題などをテーマに討論 | (3/4中日) |
| ▲ | 静岡大陸上部監督で教育学部伊藤宏教授の退官祝賀会開催 卒業生や学生など約300人を前に最終講義を行う | (3/4静岡) |
| ◆ | 南海トラフ巨大地震などの被害軽減を目指して、静岡大、名古屋大など東海4県国立6大学が「東海圏減災研究コンソーシアム」を設立、調印式と記念シンポジウムを開催 | (3/4静岡、中日) |
| ▲ | 静岡市の大型店規制条例案に賛否両論 静岡大人文社会科学部太田隆之准教授がコメント | (3/3中日) |
| ● | 県読書感想文・感想画コンクール 静岡大附属浜松小木下亜唯翔さん、平山侑寿さん、静岡大附属浜松中前田祐月さんらが入賞 | (3/3毎日) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|--|-------------|
| ◆ | 「第60回日本生態学会大会」が9日に開催予定 静岡大増沢武弘特任教授が「富士山の恵み—文化遺産としての富士山」と題して講話 | (3/3静岡) |
| ■ | 静岡大と県の人材育成プログラム「ふじのくに防災フェロー養成講座」の受講生、修了生らが学術集会で研究成果を発表 | (3/3静岡) |
| ● | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 静岡大農学部共生バイオサイエンス学科大野始教授 咲かないラン、シンビジウムの「花飛び」解明 | (3/3静岡) |
| ◆ | 東海6大学などが連携する「東海圏減災研究コンソーシアム」が3日に設立予定 静岡大、名古屋大などが地震学や火山学、建築学などを補い合って総合的な研究を進める | (3/2毎日) |
| ● | 磐田市中泉のギャラリー「パッション」で県西部学生美術展開催 静岡大、静岡文化芸術大など7つの大学の学生の作品約30点を展示 | (3/1中日) |
| ◆ | 静岡大とデンソーが包括連携協定を締結 工学部、情報学部を通じて新技術開発や人材育成などの協力を深める | (3/1静岡) |
| ■ | 静岡大理学部徳元俊伸教授、簡単にカエルを交配・繁殖させられる手法を開発 従来のホルモン注射ではなくホルモンを水槽の水に投入するので中学、高校の実験教材としての利用も期待 | (2/28静岡) |
| ▲ | 『挑戦 静岡の大学』産学連携の必要性、一段と増す 静岡大は研究内容を企業に紹介、新技術を自ら売り込む研究室見学会を開催 | (2/28日経) |
| ▲ | 『挑戦 静岡の大学』県内大学の国際人材養成、静岡大工学部は2009年からアジア人留学生向けの秋入学NIFEEプログラム、静岡県立大では英語での対話力育成 | (2/27日経) |
| ▲ | 『挑戦 静岡の大学』県内大学が生き残りに向けての改革始動 常葉の3校は統合して総合大学へ、静岡大は入試改革を進める 静岡大全学入試センター寺下栄センター長がコメント | (2/26日経) |
| ◆ | 静岡大、浜松医大などの県内研究機関と行政が設立した静岡技術移転合同会社が3/13から「広域連携マッチング会in静岡」を開催 信州大などの研究者が講演予定 | (2/26静岡) |
| ▲ | 国公立大2次試験前期日程始まる 静岡大、浜松医科大など県内4大学ではトラブルなし | (2/26毎日) |
| ▲ | 県内の静岡大、静岡県立大など国公立大2次試験前期日程実施される 静岡大の欠席者率は8.7% | (2/26静岡) |
| ▲ | 静岡大、静岡県立大など県内国公立4大学で2次試験前期日程が始まる | (2/25静岡、中日) |
| ● | 浜松大、静岡大など6大学の有志で構成する「3・11はままつ東北復光プロジェクト」が主催する「3・11キャンドルナイト」が開催予定 | (2/25中日) |
| ◆ | 東日本大震災被災者支援活動として静岡大教育学部教員と学生が行う交流会「アナナス」最終回開催 福島県などの子ども7人と保護者が参加 | (2/25毎日) |
| ● | フォークソングの魅力を発信、「静岡フォークジャンボリー」が県立美術館で開催 静岡大生3人組の「オセロ」が息の合ったハーモニーを披露 | (2/25静岡) |
| ▲ | 静岡大ボート部艇庫移設計画で県が地元説明会を開催、住民100人余が参加 | (2/24静岡、中日) |
| ● | 清水駅前銀座商店街で仕事体験イベント「はじめてのしょうてんがい2013」が始まる 市内の児童340人が参加、商店街の20店舗で仕事や買い物体験 静岡大生が運営協力 | (2/24静岡) |
| ◆ | 東日本大震災被災者支援活動として静岡大教育学部教員と学生が行う交流会「アナナス」が24日に最終回 同学部小林朋子准教授が「多くの子どもたちに参加してほしい」と呼びかける | (2/23毎日) |
| ◆ | 「しずおか防災検討会」が静岡大防災総合センターと共催で「地震防災林教材体験セミナー」を開催 2日間で約50人が参加 | (2/23静岡) |
| ● | 『おはよう』高校数学教員免許を持つ異色のサッカー選手、静岡大から藤枝MYCに加入の谷尾隆博さん | (2/20中日) |
| ● | 『学生さんのイチ押し』静岡大棚田研究会の佐野美帆さん、季節折々の風景の移り変わりが楽しめる菊川市倉沢の棚田を紹介 | (2/19静岡) |
| ▲ | 袋井茶文化促進会が「茶桂文学賞」を設立、茶を題材にした短編小説を募集 審査員に静岡大人文社会科学部小二田誠二教授ら | (2/19静岡) |
| ▲ | 静岡大理学部主催の「静大サイエンスカフェ」第16シーズンの詳細決定 | (2/18静岡) |
| ● | 静岡文化芸術大の学生らによる「県内3大学対抗英語ディベート大会」が開催 静岡大、静岡県立大の英語サークル学生約30人が舌戦を繰り広げる | (2/18静岡) |
| ◆ | 静岡大増沢武弘特任教授の研究グループが伊豆半島西海岸のイヌマキ林の防災林としての津波への有効性を調査 | (2/18静岡) |
| ● | 静岡大工学部1年生が実習で制作したロボットの性能を競う「ロボットコンテスト」が開催 2ヶ月かけて仕上げた自律走行型ロボットで8部門の性能を競った | (2/18静岡) |
| ▲ | 1月の県内公共工事動向、前年同月比20.8%増加 静岡大総合研究棟工事など | (2/17静岡) |
| ◆ | 県障害者就労研究会が静岡大附属特別支援学校で「障害者の就労と人生」をテーマにフォーラムを開催 | (2/16静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|---------------------|
| ▲ | 『この人』4月に静岡大農学部長に就任する、同大農学部糠谷明教授 | (2/15静岡) |
| ▲ | 県が第4次地震被害想定の中間報告を公表 静岡大防災総合センター牛山素行准教授が「地震が発生したら少しでも高いところへ」とコメント | (2/14朝日) |
| ■ | 県と静岡大が実施した南伊豆、下田の津波堆積物調査で巨大津波が押し寄せた形跡見つからず 内閣府の想定と合致しない結果に同大理学部北村晃寿准教授がコメント | (2/14静岡) |
| ◆ | 学校教育支援に取り組む静岡大教育学部塩田研究室と福祉器具開発を手掛ける矢崎化工が「福祉を支える仕事」をテーマに特別授業を開催 | (2/14静岡) |
| ◆ | 静岡大防災総合センター主催「地震防災教材体験セミナー」開催 約30人が参加 | (2/11静岡) |
| ● | 浜松駅前モニュメントにプロジェクションマッピング上映 静岡大や静岡文化芸術大の学生らと映像作家らがつくる実行委員会が企画 | (2/11静岡) |
| ▲ | 『大自在』静岡大工学部の前身、浜松高等工業学校高柳健次郎博士とテレビについて | (2/11静岡) |
| ◆ | 「富士山世界遺産ガイド養成講座」開始 静岡大増沢武弘特任教授らが自然、信仰をテーマに講演を行う | (2/10静岡) |
| ● | 静岡大附属特別支援学校で「ふようまつり」開催 小学部から高等部までの約60人が歌やダンス、演劇を披露 | (2/10静岡) |
| ▲ | いじめや体罰問題で関心が高まっているコミュニティースクール、開かれた学校づくりに効果的 静岡大教育学部武井敦史准教授がコメント | (2/10静岡) |
| ▲ | 静岡市清水区の財団法人はごろも教育研究奨励会が「はごろも教育研究奨励賞」授与式開催 静岡大教育学部附属特別支援学校の後藤祐加教諭が個人賞受賞 | (2/9中日) |
| ● | 『平成富士山考 冬に仰ぐ』 林業一家の4代目、静岡大卒業生勝俣俊和さん | (2/8静岡) |
| ▲ | 『時評』 日本の思想界について 楊海英静岡大教授 | (2/8静岡) |
| ◆ | 県の自然史系博物館「県自然学習資料センター」、静岡大との連携なども見据えて移転整備事業に着手予定 | (2/7静岡) |
| ▲ | 静岡商工会議所が「徳川みらい学会」の設立総会を4月に開催予定 学会のアドバイザーに小和田哲男静岡大名誉教授らが就任 | (2/7毎日) |
| ▲ | 国公立大学の2次試験出願締め切る 静岡大の志願状況は前年より0.1ポイント高い4.7倍 確定した志願者数と倍率は20日に発表予定 | (2/7静岡、朝日、毎日、中日、日経) |
| ■ | 静岡大発ベンチャー企業「SHJコンソーシアム」が多層カーボンナノチューブ(CNT)の製造技術を開発 同大工学部井上翼准教授らが基礎技術を開発、浜松カーボニクスが販売を手掛ける | (2/6中日) |
| ◆ | 「東海圏減災研究コンソーシアム」設立について、静岡大防災総合センター牛山素行副センター長が「足りない部分を補完、特長を伸ばせるように連携する」と説明 | (2/5静岡) |
| ▲ | JAや県、静岡大がつくる県産地技術課題解決研究会が県産官学技術交流事業本年度報告会を開催 | (2/5静岡) |
| ▲ | 県老人クラブ連合会がシンポジウム「これからの老人クラブ」を開催 静岡大人文社会科学部日詰一幸教授が「今後の老人クラブへの期待」と題して講演を行う | (2/5静岡) |
| ◆ | 静岡大防災総合センターが地震防災教材の体験セミナー開催を予定 | (2/5静岡) |
| ▲ | 静岡県が、静岡大、静岡県立大、東海大などに続いて沼津工業高等専門学校とも連携協定を締結 | (2/5静岡、日経) |
| ▲ | 静岡市の青少年問題協議会、副会長を務めた静岡大大学院教育学研究科原田唯司教授が健全育成提言書を市に提出 | (2/5静岡) |
| ◆ | 南海トラフ巨大地震に備えて静岡大など国立6大学が「東海圏減災研究コンソーシアム」を来月発足 研究者同士の情報交換、人材育成や歴史の伝承などを共同で行う | (2/4中日) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 静岡大農学部応用生物化学科朴龍洙教授、加藤竜也助教 蚕をバイオテクノロジー分野に生かす研究紹介 | (2/3静岡) |
| ▲ | 国公立大二次試験出願状況中間発表 静岡大を含む国公立161校の倍率は前年同時期と同程度 | (2/2中日、朝日) |
| ● | 『私がみた軍縮会議⑤』 マレーシアからの留学生、静岡大4年のビンセント・タン・シン・ホーさん | (2/2毎日) |
| ● | 第24回国連軍縮会議in静岡が閉幕 特別セッション「大学生による平和と軍縮研究の発表」に参加した静岡大留学生らが感想を語る | (2/2朝日) |
| ▲ | 静岡大法科大学院、独自の個別指導や教授陣による組織的な取り組みが認められ中教審特別委員会で「継続的な改善校」へ評価が上がる | (2/2静岡) |
| ● | 静岡市で国連軍縮会議開幕 議論を傍聴した静岡大4年増田侑さんなどがコメント | (1/31静岡、読売) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|--|---------------------|
| ▲ | 静岡大ボート部艇庫移転について、市建築審査会が許可結論を先送り | (1/30静岡) |
| ▲ | 浜松市建築審査会が静岡大漕艇部の施設移転計画を受けて現地視察を行うことを決定 | (1/30中日) |
| ▲ | 静岡大、中日新聞連載講座「震災後の日本を考える」 「これからの政治のあり方～インターネットと政治参加」のテーマで静岡大情報学部佐藤哲也准教授が講演予定 | (1/30中日) |
| ▲ | 県内インフルエンザ流行がピーク 静岡大附属特別支援学校など79の施設で集団風邪を確認 | (1/30静岡) |
| ◆ | 静岡大情報学部が「組み込みソフトウェア技術コンソーシアム」を設立 地域のソフト開発力の底上げ目指す 同大加藤博万特任教授が理事長に就任 | (1/30静岡) |
| ▲ | 静岡大漕艇部施設移転先の自然環境への影響危惧を受けて、同大工学部戸田三津夫准教授や、漕艇部顧問で創造科学技術大学院の喜多隆介教授がコメント | (1/29中日) |
| ◆ | 静岡農業高校で「農業高生夢・未来塾 移動産学官交流」講演会・交流会開催 静岡大農学部糠谷明教授が基調講演で展望を述べる | (1/29静岡) |
| ▲ | 国公立大学2次試験の願書受け付けが始まる 静岡大など県内4大学でも受け付けを開始し、静岡大入試課がコメント | (1/28静岡、毎日、日経) |
| ▲ | 『提言 減災』静岡大防災総合センター原田賢治准教授 避難訓練の目標は「自分の命を自分で守る」こと | (1/27静岡) |
| ● | 梅ヶ島大代地区で3年間地域研究を行った静岡大農学部学生9名を農業環境リーダーに認定 認定式では研究成果発表 | (1/27静岡) |
| ● | 静岡市駿河区のNPO法人「ピュアスポーツクラブ」と市まちづくり公社が「親子サッカーフェスティバル」開催 静岡大学生5人らがスタッフとして参加 | (1/27静岡) |
| ● | 東海書道会主催「児童かきぞめ席書作品展」開催 特別賞に静岡大附属島田中の張亦佳さん | (1/25静岡) |
| ▲ | 大学入試センター試験 主要大学の予想ボーダーライン発表 中部地区では静岡大や静岡県立大、名古屋大などの予想が発表される | (1/24中日) |
| ● | 静岡大教育学部で「先生のためご」の学生を対象としたセミナー開催 同学部社会科教育講座の学生など20人が参加 | (1/24中日) |
| ▲ | 静岡大法科大学院出身で県職員の河合隆晴さんなど、司法試験の合格者が県内自治体、企業で活躍を広げる | (1/24静岡) |
| ▲ | 平成24年度優秀教員文部科学大臣賞に静岡大附属静岡中の鈴木孝則氏 | (1/24静岡、1/25中日) |
| ● | 第24回国連軍縮会議in静岡で意見発表を行う県内大学生が意見集約会合を開催 静岡大や静岡県立大、東海大などの学生5人が意見交換 | (1/21静岡) |
| ▲ | センター試験2日目終了 静岡大浜松キャンパスでは理科の問題訂正と補足説明の板書ミスなど、県内会場でミスが相次ぐ | (1/21静岡、朝日、毎日、中日読売) |
| ▲ | 『静岡発 こう読む』 刻々と変わる静岡の姿を伝える 静岡大日詰一幸教授 | (1/20中日) |
| ▲ | センター試験、静岡大静岡キャンパスでは英語リスニングで2人が再テストなどあったものの大きな混乱なく終了 | (1/20静岡、読売、中日) |
| ▲ | 大学入試センター試験始まる 県内では静岡大や静岡文化芸術大など21会場で試験が行われる | (1/19中日) |
| ▲ | 静岡大ボート部艇庫移転予定地案に住民反発 予定地が貴重な野鳥、植物の生息地に当たるため | (1/18静岡) |
| ▲ | 大学入試センター試験、県内は静岡大など21会場で1万6764人が受験 | (1/18静岡、毎日) |
| ◆ | 島田市とNPO法人「アースライフネットワーク」が温泉ガスや熱などの再生可能エネルギーを研究 静岡大人文社会科学部日詰一幸教授、理学部木村浩之講師を招いて協議会を開催 | (1/17静岡) |
| ▲ | 『共に生きる』東日本大震災復興支援についてコメント 高橋洋児静岡大名誉教授 | (1/17中日) |
| ▲ | 『時評』防災の数値予測、ゆがんだ対策を招く恐れ 静岡大防災総合センター小山真人教授 | (1/16静岡) |
| ▲ | 静岡大ひき逃げの職員が停職1カ月 | (1/16静岡、中日、毎日、読売) |
| ▲ | 静岡大学田中克志教授が法科大学院見直し議論についてコメント | (1/15中日) |
| ◆ | 「ぼうさい甲子園(1・17防災未来賞)」開催 静岡県内では静岡大教育学部藤井基貴研究室の「防災道徳」授業の取り組みが「教科アイデア賞」受賞 | (1/14静岡、毎日) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|-----------------------|
| ▲ | 静岡大教育学部書道研究室主催の書展開催 82点の作品を展示 | (1/13静岡) |
| ● | 静岡大が「静大就職祭」を開催 県内外の企業180社が説明ブースを設け、同大学生など約880人の学生が参加 | (1/13静岡) |
| ◆ | 静岡大和田秀樹教授が会長を務める県環境影響評価審査会が、掛川市で計画中の風力発電事業の環境影響評価準備書答申をまとめる | (1/12静岡) |
| ■ | 静岡大、大学改革の一環として「グリーン科学技術研究所」を新設 環境・エネルギー分野の世界的学術拠点を目指す | (1/11静岡) |
| ▲ | 県教育委員会「教育行政のあり方検討会」中間まとめを発表 静岡大武井敦史准教授が学校支援の議論が不十分であるとコメント | (1/11静岡) |
| ◆ | 静岡大が新たな研究領域開拓や研究人材育成のため「超領域日中韓国際シンポジウム-科学技術と人材育成の統合を目指して」を開催 | (1/8静岡) |
| ◆ | 静岡大学防災総合センターと県が連携して開く「ふじのくに防災フェロー養成講座」が3期目を迎え、牛山素行准教授がコメント | (1/7静岡) |
| ▲ | しずおか新聞『私たちの大学』 学問の府で役に立つ vol15 静岡大学 | (1/7静岡) |
| ◆ | 静岡大、中日新聞連携講座「震災後の日本を考える」 講演予定の静岡大人文社会科学部水谷洋一准教授が脱原発の展望などを解説 | (1/6中日) |
| ▲ | 小和田哲男静岡大名誉教授 高橋裕史著「武器・十字架と戦国日本」について解説 | (1/6静岡) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 静岡大農学部共生バイオサイエンス学科本橋令子准教授 植物の色素体について | (1/6静岡) |
| ■ | 浜松トリンクが静電気除去器新製品「WEBクリーナー トリンク」を発売 静岡大工学部や富士フィルムなどが開発 | (1/5静岡) |
| ▲ | 静岡新聞社・静岡放送主催の新春祝賀会開催 伊東幸宏静岡大学長など289人が出席 | (1/5静岡) |
| ● | 静岡大生らが参加する静岡県内大学生ボランティアグループ「うちっち」、東日本震災被災地復興支援 | (1/5中日) |
| ▲ | 『「長寿」の国しずおか』 静岡大教育学部杉山康司教授 バルーンバレーと健康寿命について | (1/4毎日) |
| ● | 「近江巡礼-祈りの至宝展」開催 書初め大会冒頭で静岡大教育学部学生がパフォーマンス披露 | (1/3毎日) |
| ● | 静岡大生がデザインした梅ヶ島ポータルサイト「Do湯農梅ヶ島」のキャラクター名が「ウメメ」に決定 | (1/3静岡) |
| ▲ | 叙位叙勲 正四位瑞宝中綬章に杉山恵一静岡大名誉教授 | (12/29静岡) |
| ■ | 静岡大と中国南京大学の附属病院が共同で病院運営改善プロジェクトを始動 リーダーを務める静岡大情報基盤センター八巻直一特任教授がコメント | (12/28日経) |
| ▲ | 静岡大大学院法務研究科長に田中克志教授を再任 | (12/28静岡、中日) |
| ▲ | 静岡大情報学部長に西原純教授を選出 | (12/27静岡) |
| ◆ | 県留学生支援ネットワークと県行政書士会が連携締結式を開催 ネットワーク代表の村井久雄静岡大国際交流センター長が必要性を強調 | (12/26静岡、毎日) |
| ▲ | 静岡大工学部長に佐古猛教授、農学部長に糠谷明教授を選出、教育学部長に梅沢収教授を再任 | (12/22静岡、中日) |
| ◆ | 日本政策金融公庫浜松支店が静岡大発ベンチャー企業「ブルックマンテクノロジー」に資本性ローン1億円を融資 | (12/21静岡) |
| ▲ | 静岡市男女共同参画審議会が第2次市男女共同参画行動計画上半期推進状況についての意見書を田辺静岡市長に提出 静岡大太村知子名誉教授がコメント | (12/21静岡) |
| ▲ | 静岡大学長に伊東幸宏氏が再任 「大学改新を進めたい」とコメント | (12/19静岡、朝日、読売、中日、日経) |
| ■ | 講演会「伊東沖改訂噴火から23年-海底火口の今」開催 静岡大防災総合センター野津憲治客員教授が監視継続の必要性を指摘 | (12/18静岡) |
| ● | 大学生が軍縮に向けた議論を行う「世界学生軍縮会議」開催 静岡大3年坂東聖子さんが発表 | (12/16読売) |
| ◆ | しずおか防災コンソーシアムが「第54回ふじのくに防災学講座」開催 静岡大工学部電気電子工学科橋本岳准教授が高精度画像計測技術を防災分野に活用する技術を紹介 | (12/16静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|-----------------|
| ▲ | 「高柳賞」表彰式開催 静岡大電子工学研究所杉浦敏文教授らが高柳記念賞 奨励賞には佐藤弘明静岡大助教など | (12/16静岡) |
| ◆ | 1989年の海底噴火最新調査報告講演「伊東沖海底噴火から23年-海底噴火口の今」開催 静岡大防災総合センター野津憲治客員教授らが監視継続の必要性を指摘 | (12/15、12/18静岡) |
| ▲ | 静岡大次期人文社会科学部長選挙で今野喜和人氏選出 | (12/15静岡) |
| ● | 衆議院選挙投票率アップを目指す動き 「静岡時代」を発行する静岡大、静岡県立大の学生らがJR浜松駅で街頭啓発運動に参加 | (12/13中日) |
| ▲ | 静岡大日誌一幸教授が衆議院選挙候補者ポスターから各党、候補者の戦略を分析 | (12/14静岡) |
| ◆ | 大学技術マネージャー協会と静岡大が主催「専門人材育成セミナー」始まる 初日は大学や企業の関係者約70人が参加 | (12/13中日) |
| ● | 静岡大馬術部神戸裕太さんが全日本学生馬術選手権に出場 同大からの出場は36年ぶり | (12/12静岡) |
| ◆ | 静岡、愛知の大学で構成する東海イノベーションネットワークなどが「産学官マッチング大会in静岡2012」を開催 | (12/12日経) |
| ▲ | しずおか新聞『私たちの大学』 学問の府で役に立つ vol15 静岡大学 | (12/12静岡) |
| ▲ | 『時評』日米、日中関係以外にも世界に目を向けるべき 楊海英静岡大教授 | (12/12静岡) |
| ▲ | 静岡大人文社会科学部平岡義和教授「「脱原発」有権者が望む道を選ぶためには候補者の訴えの矛盾を見極めることが必要」と語る | (12/11中日) |
| ◆ | 静岡大大学院で「ひきこもり」支援者対象の研修会開催 | (12/11静岡) |
| ▲ | 『有権者なう』静岡大大学院工学研究科の近藤俊次郎さん 選挙より就職活動や研究を優先 | (12/9中日) |
| ◆ | 静岡大シンポジウム「3.11後の原発と地域の未来」開催 中日新聞が実施した原発に関するアンケート結果などが報告された | (12/9中日) |
| ● | しずおか新聞感想文コンクール表彰式開催 最優秀賞に輝いた静岡大附属浜松小の壬生遥乃さんが表彰状と盾を授与 | (12/9静岡) |
| ● | 「3000人鬼ごっこin静岡」開催 予想を上回る参加者もギネス更新ならず | (12/9静岡) |
| ◆ | 県と県内6大学でつくる「しずおか防災コンソーシアム」が静岡大工学部電気電子工学科橋本岳准教授による「ふじのくに防災講座」開催予定 | (12/7静岡) |
| ▲ | 静岡大伊東幸宏学長らが中日新聞東海本社で「サポーターズクラブ」と「未来創成基金」をPR | (12/7中日) |
| ◆ | 相原憲一静岡大客員教授が代表理事を務める「絆塾」が同大で「社会起業家のマネジメント養成講座」最終回を開催 | (12/6静岡) |
| ▲ | 松本清張研究会が静岡大で「第27回研究発表会」を開催 静岡大南富鎮教授らが講演 | (12/6静岡) |
| ▲ | 12月に行われる総選挙について、静岡大日誌一幸教授が二大政党制の定着が問われている選挙と語る | (12/5中日) |
| ▲ | 『この人』井川の土砂移動を研究する静岡大農学部准教授の今泉文寿さん | (12/5静岡) |
| ▲ | 静岡大理学部研究者有志「静岡植物科学くらぶ」が中高生向けの実験講座「植物ミクロの世界を探る」を開催予定 植物からDNAの抽出や分析を行う | (12/5静岡) |
| ● | しずおか新聞感想文コンクール小学生の部静岡新会会長賞に静岡大附属浜松小6年 壬生遥乃さん | (12/4静岡) |
| ◆ | 静岡大、中日新聞連携講座「震災後の日本を考える」 講演予定の静岡大人文社会科学部川瀬憲子教授が復興が遅れている理由などを解説 | (12/3中日) |
| ● | 第74回東海学生駅伝対校選手権大会で静岡県勢の静岡大が5位 | (12/3中日) |
| ◆ | 静岡大シンポジウム「3.11後の原発と地域の未来」 同大佐藤誠二人文社会科学部長のあいさつからはじまり、平岡義和教授、太田隆之准教授などが講演 | (12/3中日) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 静岡大農学部環境森林科学科小島陽一准教授 セルロースファイバーを接着剤の代替材とした新規木質材料の開発 | (12/2静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|--------------|
| ▲ | 静岡大理学部長任期満了に伴う次期大学院理学研究科長・理学部長選挙で増田俊明氏が再選 | (12/1静岡) |
| ◆ | 静岡大など主催「環太平洋木質バイオマス複合材料シンポジウム」開催 世界20カ国の大学、企業研究者約280人が参加 静岡大農学部は建築資材の耐久性などの研究結果を紹介 | (12/1静岡) |
| ◆ | 市民グループ「ピースネット静岡」がトークイベント「おとなの授業」を開催 静岡大人文社会科学部橋本誠一教授が「ずばり聞いてみよう！総選挙のこと」と題して議論 | (11/30静岡) |
| ● | 静大附属島田中生徒が漫才コンビを組んでFM島田「サンデーフリートーク」に出演 学校の特色をネタに軽妙洒落なトークを披露 | (11/29静岡) |
| ▲ | 大学生の就職内定率が2年連続で増加、改善傾向も、静岡大就職支援係担当者は「実感できる程の状況変化はない」と話す | (11/27中日) |
| ◆ | 静岡大法科大学院と県弁護士会が日中學術シンポジウム「中国ビジネス法制の実態」を開催予定 | (11/27静岡) |
| ◆ | 講演会「国内外の医学系における女性研究者の育成と実績」が静岡大浜松キャンパスで開催 | (11/26中日) |
| ● | 第65回全日本合唱コンクール全国大会で静岡大混声が銅賞を受賞 | (11/25朝日) |
| ◆ | 日本書道教育協会が書道大学講座を開催 静岡大教育学部専任講師の杉崎哲子氏が「文字を書く楽しさ」を伝える効果的な指導法を解説 | (11/25静岡) |
| ◆ | 「工学フォーラム2012」開催 パネルディスカッション「グリーンイノベーション立国を目指して」で静岡大工学部東郷敬一郎工学部長が高効率機械の開発の重要性を語る | (11/24読売) |
| ▲ | 「ゆるキャラ」が全国の大学で続々誕生 静岡大しずっぴーが紹介される | (11/24朝日) |
| ● | 静岡大附属島田中の生徒がFM島田のラジオ番組「サンデーフリートーク」に生出演 | (11/24静岡) |
| ● | 「静岡大学ビジネスコンテスト」が開催され、同大工学部四年の清瀬史さん、情報学部三年広瀬奈月さん、二年の依田葉月さんのチームが優勝 | (11/23中日) |
| ◆ | 静岡大地学研究会が「冬の天文教室」を開催予定 「太陽系」をテーマにした劇やクイズを通して宇宙への理解を深める | (11/23静岡) |
| ▲ | スルガ銀行が小和田哲男静岡大名誉教授を招いてマネジメントセミナーを開催 企業経営者ら約120人がリーダーに求められる人材活用などを歴史から学ぶ | (11/23静岡) |
| ◆ | 浜松国際交流協会と在浜松ブラジル総領事館が教育シンポジウムを開催 静岡大教育学部の山本ルシア准教授らが参加者と意見交換 | (11/23静岡) |
| ▲ | 県地学会が特別講演会「3.11巨大津波」を開催 元静岡大防災総合センター客員教授の島崎邦彦さんが講演 | (11/22静岡) |
| ▲ | 叙位叙勲 従四位に静岡大名誉教授佐々木昭氏、正六位瑞宝双光章に元静岡大経理部契約室長恒光隆作氏 | (11/21静岡) |
| ▲ | 日経BPコンサルティング「大学ブランド・イメージ調査(北陸・東海編)」 社員が評価した大学ブランド力で静岡大が6位 | (11/21日経) |
| ● | 鬼ごっこでギネス記録挑戦 「3000人鬼ごっこin静岡」実行委員のメンバーが知事訪問し協力求める 実行委員代表の静岡大4年神谷敬子さんがPR | (11/21静岡) |
| ▲ | 全国学力テストの県内児童生徒の結果分析 高得点層が大幅減少、国語応用力の低下が顕著に表れる 分析を担当した静岡大教育学部益川弘如准教授が「少数制授業を検討すべき」と指摘 | (11/20静岡) |
| ◆ | 静岡大が「ポストドクター・キャリア開発事業」キックオフセミナーを開催 約120人が参加 静岡大博士キャリア開発支援センター長杉山融副学長がコメント | (11/20静岡、中日) |
| ▲ | 旧制静岡高同窓会解散 寮歌を熱唱し、創立90年の節目に幕を下ろした | (11/20静岡) |
| ▲ | 松本清張研究会が静岡大で第27回研究発表会を開催 静岡大南富嶺教授が「松本清張と丸山真男」と題して研究発表 | (11/19静岡) |
| ◆ | 『高大』接続の現場 静岡大 指定された大学の科目を高校生が毎週履修する高大連携授業や出張授業のほか、工学部の「高大連携実験実習講座」や「しゃべり場」が学生教育面で効果発揮 | (11/19日経産業) |
| ▲ | 静岡大・中日新聞連携講座「震災後の日本を考える」 静岡大人文社会科学部川瀬憲子教授が「東日本大震災後の政府復興予算と自治体財政」と題した講演を予定 | (11/19中日) |
| ▲ | 浜岡廃炉訴訟の県内関係者が訴訟活動をまとめる会を結成 会長に林弘文静岡大名誉教授が就任 全体の状況を把握し活動を円滑に進め、活動を強化する狙い | (11/19静岡) |
| ▲ | 静岡大「第2回キャンパスフェスタin静岡」が開催 実験体験や公開授業、講演などを通して日頃の教育・研究成果地域住民に紹介 | (11/18静岡) |
| ▲ | 衆議院の駆け込み解散劇に県民がネーミング 静岡大中村和夫教授が「やっぱり解散」と命名 | (11/17静岡) |
| ● | 静岡大教育学部附属特別支援学校が研究協議会を開催 小学部は演劇、中学部は花壇やベンチづくり、高等部は陶芸にそれぞれ取り組む | (11/17静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|--|-------------------|
| ▲ | 静岡大農学部で「農学祭」開催 植木市、野菜市や模擬店の豚汁が人気を集める | (11/17静岡) |
| ● | 静岡大剣道部OB教員が顧問の県内中学校剣道部で親睦試合 同大現役員30人が審判員務める | (11/17静岡) |
| ▲ | 『講演会』静岡大学人文社会科学部シンポジウム「3.11後の原発と地域の未来」 18日午後1時～4時 | (11/16中日) |
| ◆ | 静岡浅間神社周辺探訪ツアー開催 静岡大小二田誠二教授が「浅間通りの江戸文化 由比正雪」と題して講演 | (11/15静岡) |
| ◆ | 農林水産・食品の技術交流展「アグリビジネス創出フェア」開催 静岡大・富士見工業の団体「フジ小軍鶏普及推進研究会」がイチゴの炭疽を防ぐ堆肥開発をPR | (11/15静岡) |
| ■ | 静岡大教育学部杉山康司教授が「フローライフル」を開発 健康効果にも期待 | (11/15静岡) |
| ▲ | 県放射線技師会が研修会を開催 静岡大里村幹夫教授らが公開講座を行う | (11/15静岡) |
| ▲ | 『時評』防災のスタートラインは「自分の居住地・活動地域の災害に対する特性を知ること」静岡大防災総合センター牛山素行副センター長 | (11/15静岡) |
| ◆ | 「認知症の人を支えるには何が必要か」を考える講演会が静岡大浜松キャンパスで開催 情報学部竹林洋一教授が参加を呼びかける | (11/14朝日) |
| ◆ | 中部電力浜岡原発や県の将来について考える「3.11後の原発と地域未来」シンポジウムが静岡大で開催予定 静岡大平岡義和教授らが再生可能エネルギーなどに関する県民意識調査を報告 | (11/14静岡) |
| ▲ | 『イベント』静岡市産学交流センターが中小企業向けセミナーを開催 講師として静岡大、静岡県立大のコーディネーターが参加 | (11/14静岡) |
| ◆ | 静岡市消防局が亀川山で遭難救助研修 講師に静岡大教育学部村越真教授 | (11/14静岡) |
| ▲ | 焼津市長選立候補予定者対象の公開討論会開催 コーディネーターに静岡大日詰一幸教授 | (11/14静岡) |
| ▲ | 『知りたい!』津波対策に特効薬はなし 静岡大防災総合センター原田賢治准教授が「避難の手立てを事前に考えておく方が重要」と話す | (11/13毎日) |
| ▲ | 静岡大浜松キャンパスで「第17回テクノフェスタIN浜松」が開催 工学や物理など約70種類の実験ブースに多くの親子連れが来場 | (11/11静岡) |
| ◆ | 静岡大・中日新聞連携講座2回目 「放射線計測のしくみと活用」をテーマに同大電子工学研究所青木徹准教授が講演 | (11/11中日) |
| ◆ | 県防災会議新委員、学識経験者として静岡大増田俊明防災総合センター長が就任 | (11/10静岡) |
| ● | 国連WFP協会主催「エッセーコンテスト」表彰式開催 中学生・高校生部門佳作に静岡大附属浜松中の橋本恵一さん | (11/10静岡) |
| ▲ | 『イベント』静大フェスタ「テクノフェスタIN浜松」10、11日9:30～4:00 | (11/9中日) |
| ● | 静岡大附属島田中で教育研究発表会 公開授業などが開かれ、約450人が来場 静岡大3年横山由季さんが「今後の経験に生かしたい」と語る | (11/9静岡) |
| ◆ | 静岡大大学院工学研究科奥山睦客員教授が「『折れない』中小企業の作り方」を刊行 経営者向けの20項目のヒントを紹介 | (11/8静岡) |
| ◆ | 中部5県が連携して策定、「中部県地震防災基本戦略」が決定 基本戦略案の審議で牛山素行静岡大准教授が「ハード面の対策も必要」と指摘 | (11/6静岡) |
| ▲ | 静岡大・中日新聞連携講座「震災後の日本を考える」 講演予定の静岡大電子工学研究所青木徹准教授の放射線教育の取組みを紹介 | (11/6中日) |
| ● | 東日本大震災を考えるイベント「あの日のこと」でボランティア活動に取り組む静岡大1年柴崎冬馬さんがペットボトルロケット作りの様子を紹介 | (11/6静岡) |
| ◆ | 静岡大防災シンポジウムが開催 パネル討論で静岡大工学部前田恭伸准教授が問題提起、山岡泰治静岡大防災総合センター客員教授が基調講演 | (11/4静岡) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 静岡大農学部応用生物化学科高坂哲也教授 世界的規模で牛の受胎率が低下、精子の異常突き止める | (11/4静岡) |
| ▲ | 瑞宝中綬章 安藤実静岡大名誉教授、奥村保明静岡大名誉教授らが受賞 | (11/3静岡、毎日、読売、中日) |
| ▲ | 美術家の白井嘉尚さん(静岡大教育学部教授)とデザイナー大滝正明さんのコラボレーション展「モリノ美術館工…」が12日まで開催 | (11/3静岡) |
| ▲ | 『週末イベント』テクノフェスタin浜松 10、11日静岡大浜松キャンパス 午前9時半～4時 | (11/3静岡) |
| ◆ | 県立富岳館高の「キノコ研究班」が企業や静岡大の協力で開発したスーパー肥料、「日本学校農業クラブ全国大会」で最優秀賞を獲得 | (11/2静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|--------------|
| ◆ | 高度な専門知識を持つ博士を広く社会に売り込む取り組みが相次ぐ 静岡大も10月に博士キャリア開発支援センターを開設 | (11/1日経) |
| ◆ | 静岡大人文学部教員や医療従事者がつくるNPO法人ヒューマン・ケア支援機構が「健康・医学情報の見分け方」と題した講演会を開催 | (11/1静岡) |
| ▲ | 静岡大情報基盤機構が全国の大学で初めて情報サービスの国際認証「ITSMS(ISO/IEC20000)」を取得 | (11/1静岡) |
| ▲ | 静岡大が一般入試募集要項を発表 | (10/31静岡) |
| ◆ | 静岡大防災総合センターと県が2011年から開講している「ふじのくに防災フェロー養成講座」で同大理学部狩野謙一教授らが「地質学演習」に挑む | (10/31静岡) |
| ■ | 静岡大防災シンポジウム開催を前に、研究者の取り組みを紹介 「リスク情報サイト横断連想検索システム」の開発に取り組み同大工学部システム工学科の前田恭伸准教授 | (10/31静岡) |
| ▲ | 『キーマン 私の視点』博士号を取得した若手研究者の就職支援機関「博士キャリア開発支援センター」を10月に立ち上げた静岡大学長の伊東幸宏氏 | (10/30日経) |
| ◆ | 静岡大が就職ガイダンス「企業トップが語るビジネス最前線」を開催 大学3年生や大学院生ら約250人が参加 | (10/28静岡) |
| ◆ | スルガ銀行が小和田哲男静岡大名誉教授を講師に招き「戦国武将が考えたトップとしての組織組成と人材活用」と題したセミナーを開催 | (10/28静岡) |
| ▲ | 秋の大学祭シーズン到来 県中部の大学・短期大学がアイデア満載のイベントを展開 静岡大では歌手のライブやミス静大コンテストを開催 | (10/27静岡) |
| ▲ | 県内で突風被害が相次ぐ 静岡大防災総合センター牛山素行准教授が「屋外で遭遇したら建物内に避難するか、身を低くして溝などに伏せて」と助言 | (10/25静岡) |
| ● | 静岡市が井川地区で開催した「若者トーク・フォーラム」で静岡大、静岡県立大などの参加学生による地域活性化の提言を報告書にまとめる | (10/25静岡) |
| ◆ | 中部電力浜岡原発と地域の将来を考えるシンポジウム「3.11後の原発と地域の未来」が静岡大で開催 同大の「静大フェスタ」の一環で企画 | (10/24中日) |
| ◆ | 浜松江之島高で津波対策や防災計画を検証 静岡大防災総合センター原田賢治准教授が助言 | (10/24中日、静岡) |
| ▲ | 『時評』7億人のトルコ系諸民族 静岡大楊海英教授 | (10/24静岡) |
| ▲ | 静岡大防災総合センター原田賢治准教授、東日本大震災や南海トラフ巨大地震の被害想定を受け、津波から逃れるために訓練の積み重ねが重要と語る | (10/22中日) |
| ● | 登呂博物館で常葉学園大大学院生が登呂遺跡を紹介した紙芝居を披露 静岡大附属静岡小5年斉藤裕子さんが「展示物だけを見るより、昔の人の大変さが分かった」と話す | (10/22静岡) |
| ● | 「あしなが学生募金」の街頭活動が始まる 事務局代表を務める静岡大3年の渋谷丈史さんが「遺児が充実した教育を受けられるよう、協力をお願いしたい」とコメント | (10/21静岡) |
| ● | 第61回県華道展の第2部が浜松市中区の遠鉄百貨店で始まる 静岡大と浜松医科大学の中国人留学生10人も参加、花の魅力に触れた | (10/21静岡) |
| ▲ | 県の事業仕分、仕分実施に1300万円、「不要」事業の6割が存続 静岡大日詰一幸教授が「住民目線の判断は大切。自治体は複数の評価を重ねて判断できる手法を考えるべき。」とコメント | (10/21静岡) |
| ◆ | 日本地震学会が秋季大会「地震教育」テーマのセッションで防災教育について議論 座長の静岡大防災総合センター林能成准教授がコメント | (10/20静岡) |
| ■ | 産業技術総合研究所、静岡大などのグループが伊東市海岸が1500年間で3回隆起した痕跡を確認 | (10/19静岡) |
| ◆ | 静岡大が浜松商工会議所などと連携し、工学部内に「ものづくり知恵袋倶楽部」を設立 退職した技術者らを中小企業や学生向けの指導者に養成 | (10/18日経) |
| ▲ | 静岡大など県内大学と短期大学の4校が中部地区大学との連携を強化 中部地域23校で「中部地域大学教育改革推進委員会」を発足 | (10/17日経) |
| ▲ | 『この人』県と協働でフェイスブックページ「静岡未来」を開設した静岡大卒、静岡時代編集部代表の鈴木智子さん | (10/17静岡) |
| ● | 第67回関東合唱コンクールで県代表の静岡大混声合唱団が全国大会への出場を決める | (10/16朝日) |
| ▲ | 静岡市葵区駿府城公園での殺傷事件を受け、同公園付近の静岡大附属静岡小など周辺学校が警戒 静岡大附属静岡中は13日に保護者、教職員に対し注意喚起メールを配信 | (10/15静岡) |
| ◆ | 静岡大、中日新聞連載講座「震災後の日本を考える 社会の読み方、創り方」 静岡大防災総合センター原田賢治准教授が「東日本大震災から津波防災を考える」と題して講演 | (10/14中日) |
| ▲ | 『提言 減災』静岡大防災総合センター原田賢治准教授 南海トラフ巨大地震による津波被害 | (10/14静岡) |
| ◆ | 県が南海トラフ巨大地震による津波被害が想定される南伊豆町内で津波堆積物調査 12日には分析を担当する静岡大理学部北村晃寿准教授が作業に立ち会い | (10/13静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|--|-----------------------|
| ◆ | スルガ銀行と県環境資源協力が太陽光発電、太陽熱利用設備の導入セミナーを開催 静岡大工学部・大学院工学研究科の松尾広伸助教が課題を挙げた | (10/13静岡) |
| ▲ | 静岡大浜松キャンパスのAO入試「数学」試験で解答例誤配布 誤配布の影響はなく特別な対応は行わない 同大石井潔副学長らが県庁で会見 | (10/13静岡、朝日、毎日、読売、中日) |
| ◆ | 県中部未来懇話会第2回シンポジウムで地方大学に代表される地域の「ソフト・インフラ」活用の可能性を展望 コーディネーターの静岡大日誌一幸教授がコメント | (10/11静岡) |
| ● | 県が、静岡大卒鈴木智子編集部代表を務める「静岡時代」編集部とフェイスブックページ「静岡未来」を開設 就職情報や情報誌の記事、イベントなどを投稿 | (10/11静岡、毎日、中日、日経) |
| ▲ | 静岡県議会で浜岡原発再稼働是非を問う住民投票条例案が否決 静岡大日誌一幸教授が「本質的な議論が十分になされなかった」とコメント | (10/12中日) |
| ▲ | 石井潔静岡大副学長が会長を務める静岡市立小学校及び中学校適正規模等審議会の第7回会合、安倍口小と美和小それぞれで「統合を検討」 | (10/12静岡) |
| ◆ | 静岡大イノベーション社会連携推進機構が起業家精神醸成を目的として「第11回アントレプレナー講演会」を開催 同大卒で製薬会社ジョンソン・エンドジョンソンの日色保社長が講演 | (10/9静岡) |
| ● | 静岡市成人式実行委員会がイベントを開催 静岡大、静岡県立大などの学生が成人式前に若者同士で交流、化学実験ショーやアカベラ、ダンスを披露 | (10/9静岡) |
| ● | 静岡市が、静岡市葵区井川地区の復興策を考える若者トーク・フォーラムを開催 静岡大、静岡県立大などの学生50人が参加して井川に宿泊して地元住民と交流 | (10/8静岡) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 静岡大農学部共生バイオサイエンス学科渡辺拓准教授 未利用バイオマスから炭をつくりホルムアルデヒドを吸着 | (10/7静岡) |
| ▲ | 静岡市議会の議員定数をめぐる議論が活発化、浜松市を目安に削減協議へ 静岡大日誌一幸教授がコメント | (10/6静岡) |
| ◆ | 読売新聞と静岡大が共催の連続市民講座「<いのち>に挑む最前線」の第5回講座開催 人文社会科学部南山浩二教授が「<弱さ>という絆とコミュニティ」と題して講演 | (10/5読売) |
| ▲ | 静岡大フランス語講師ロジェ・ヴォルスさんが制作した能面を集めた展示会がギャラリー夢気球で始まる | (10/4静岡) |
| ▲ | 静岡市が事業仕分で廃止判定の4事業を改善して継続する方針 静岡大の日誌一幸教授が「市民に丁寧に説明する責任がある」とコメント | (10/3毎日) |
| ▲ | 県が「県芝生研究所」を県農林技術研究所に設置 研究所所長に廿日出正美静岡大名誉教授が就任 都市空間の緑化推進を図っていく | (10/2静岡) |
| ● | 静岡銀行が外国人留学生採用制度で初めて県内留学生3人を採用 採用された静岡大大学院2年の林麗平さん「銀行員の仕事を通じて、中国に日本の素晴らしさを伝えたい」と語る | (10/2静岡、中日) |
| ◆ | 静岡沼上資源循環センターと静岡大が連携講座「リサイクルお茶ペーパーを作ろう！」を開催 | (10/2静岡) |
| ◆ | 静岡大が「未来創成基金」と基金の将来的発展のための「静岡サポーターズクラブ」を設立 個人と法人からの寄付を募り、学生の奨学支援、国際交流、研究助成などに活用 | (10/2静岡) |
| ▲ | 『ひと しずおか』科学の面白さを広める「静岡科学館る・く・る」次長 静岡大教育学部卒の長沢友香さん | (9/30毎日) |
| ◆ | 田辺信宏静岡市長の「まちみがき戦略推進プラン」の評価委員会報告会が開かれる 委員長の日誌一幸静岡大教授「プランを精査することも大切」と助言 | (9/30静岡) |
| ● | 県内小学生対象の第30回県なつやすみ読書感想画コンクール 県教育長賞に静岡大附属静岡小の良知花嵐さん | (9/29静岡) |
| ■ | 南海トラフ巨大地震の想定が示された中、県が南伊豆町内の津波堆積物調査に本格的に着手 静岡大理学部地球科学科の北村晃寿准教授が分析を担当 | (9/29静岡) |
| ▲ | 『南海の贈り物』伊豆半島ジオパーク 静岡大防災総合センター小山真人副センター長がコメント | (9/27中日) |
| ▲ | 『時評』富士山の山体崩壊 静岡大防災総合センター小山真人教授 | (9/27静岡) |
| ▲ | 『学校がつなぐ仲間たち』静岡大附属島田中学校の児童がFM島田「サンデーフリートーク」内の学校紹介コーナーへ出演 番組の企画書づくりでグループ論議 | (9/26中日) |
| ◆ | 浜松地域CFRP事業化研究会が静岡大工学部で会合 | (9/26静岡、中日) |
| ▲ | 『社説』伊豆半島ジオパーク認定 静岡大小山真人教授らの活動が静岡県内初の認定につながる | (9/26静岡) |
| ■ | 静岡大がポストク支援「博士キャリア開発支援センター」を新設 インターンシップの仲介など、ポストクと企業のマッチングに取り組む | (9/25静岡) |
| ▲ | 『ひとり発』「おひとりさま」消費について静岡大色川卓男教授がコメント | (9/25静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|-------------------------------------|
| ▲ | 『清流』静岡発の幼児向け絵本「あそび」の足跡を静岡大生が研究しまとめた企画展 | (9/25静岡) |
| ▲ | 静岡大職員が当て逃げ | (9/25静岡、朝日、読売、中日、9/26毎日、10/13静岡、読売) |
| ● | 静岡大、伊豆中央高、富士市のソフトボールチームが静岡大で合同練習 | (9/23静岡) |
| ▲ | 書評合戦「ビブリオバトル」が全国に広がる 静岡地区予選は静岡大有志が主催 | (9/22静岡) |
| ◆ | 企業向けセミナー「浜松を創エネ都市に 発電ビジネスと防災対策」で静岡大工学部松尾広伸助教らが再生可能エネルギー利用の現状と課題について解説 | (9/22静岡) |
| ▲ | 静岡大2011年度の就職決定率は89.2% 工学部システム工学科泰中啓一教授がコメント | (9/20中日) |
| ◆ | 静岡大が食品関連産業に特化した学生インターンシップを開始 学生15人が10社で職場体験 | (9/20静岡) |
| ◆ | 静岡大大学院情報学研究科が米国ワシントン大学ボセル校、ニュージーランドビクトリア大学ウェリントン校と学術交流協定締結 渡辺尚教授、宮崎佳典准教授が各現地を訪問して締結 | (9/19中日、9/20静岡) |
| ▲ | NPO法人静岡山岳自然ガイド協会が公開講座「安全のための知識と技術」を27日に開催 静岡大教育学部村越真教授らが遭難を防ぐ方法や山歩きの安全対策について紹介 | (9/19静岡) |
| ● | 第10回静岡おだっくい祭りが16日にフィナーレ 演舞コンテストで静岡大お茶の子祭々が準おだっくい大賞 | (9/17静岡) |
| ▲ | 『植物資源を生かす@』伊豆農業研究センターが静岡大などと共同で開発した環境に配慮したワサビ病害虫のICM | (9/17静岡) |
| ▲ | 『余談』静岡大と中日新聞東海本社が主催の地震防災シンポジウムについて | (9/16中日) |
| ◆ | 地震防災シンポジウム「その日に備える」コーディネーターに静岡大里村幹夫理学部教授 | (9/15中日) |
| ◆ | 地震防災シンポジウム「その日に備える」伊東幸宏静岡大大学長が開会の挨拶 第一部では静岡大の平岡義和教授、鳥畑与一教授、川瀬憲子教授、日詰一幸教授らの報告 | (9/15中日) |
| ◆ | 企業向け無料セミナー「浜松を創エネ都市に 発電ビジネスと防災対策」が20日に開催 静岡大工学部松尾広伸助教が再生可能エネルギー活用の現状と課題を解説 | (9/15静岡) |
| ◆ | 地域と共に学ぶ戦国史「歴史シンポジウム イン 静岡」が11月23、24日に開催 静岡大小和田哲男名誉教授が基調講演 | (9/15静岡) |
| ▲ | 静岡大法科大学院、司法試験に7人合格 法務研究科長田中克志教授「来年は合格者を二桁に」 | (9/14中日) |
| ● | 浜松市の静岡大、静岡文化芸術大の学生によるボランティア「WISH」が小学校で授業中に隣で先生の言葉を解説するなど外国人児童を支援 | (9/13静岡) |
| ▲ | 『この人』静岡大生が企画・運営した子供と触れ合うワンデイキャンプを主催 NPO法人ピュアスポーツクラブマネージャー 内川麻衣子さん | (9/14静岡) |
| ▲ | 第3次地震被害想定で津波浸水域内に立地する公立小、中、高校に「学校防災アドバイザー」派遣 静岡大原田賢治准教授らが就任 同大防災総合センター牛山素行副センター長もコメント | (9/14静岡) |
| ▲ | 静岡大、農学部棟の新築工事に着手 太陽光パネル配置や低温室集約、高効率照明、断熱壁などで自然エネルギー導入、省エネの徹底 | (9/14静岡) |
| ● | 『この人』静岡発の幼児指導絵本紹介学生団体「チームこんべいとう」リーダー 静岡大言語文化学科3年 岩科律子さん | (9/13静岡) |
| ◆ | 県地震防災センターが27日に男女共同参画の視点で県民防災講座 講師に静岡大池田恵子教授ら | (9/13静岡) |
| ◆ | 県農林技術研究所の市原実研究員が小麦畑に多発するネズミムギの生態を解明 静岡大との共同研究として日本雑草学会で論文賞を受賞 | (9/12静岡) |
| ▲ | 新司法試験合格者発表、合格率やや上昇 静岡大は7人合格(合格率15%) | (9/12静岡、朝日、毎日、中日、日経) |
| ◆ | 静岡大がポストドクターの就職支援専門部署を立ち上げ、就業体験やセミナーを実施 静岡県立大や浜松医科大学などのポストドクも支援 | (9/11日経) |
| ▲ | 国土交通省が「深層崩壊」危険地図を公表 静岡大土屋智教授が人名を守る対策について「防災計画をつくる必要がある」とコメント | (9/11中日) |
| ◆ | 静岡大、中日新聞が主催の地震防災シンポジウム「その日に備える」開催 | (9/11中日) |
| ● | 生産技術や品質向上を図る目的で一番茶互評会開催 静岡大農学部から学生参加 意見交流会では活発な意見 | (9/9中日) |
| ▲ | 来春の国立大学入試、センター併用AO実施の大学が過去最多に 静岡大は人文社会科学、情報学、理学、工学でAO入試を実施 | (9/8読売) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|--|---------------|
| ▲ | 静岡大が2013年度特別入試の募集要項を発表 | (9/7静岡) |
| ▲ | 伊豆半島「日本ジオパーク」登録のための現地審査が終了 審査に同行した静岡大小山真人教授が手応えを語る | (9/6静岡) |
| ▲ | 牧之原市で市民が「津波防災まちづくり計画」を策定する取組 静岡大防災総合センター副センター長牛山素行准教授がコメント | (9/6静岡) |
| ▲ | 伊豆半島「日本ジオパーク」への登録のための現地審査開始 伊豆半島ジオパーク推進協議会顧問の静岡大防災総合センター小山真人副センター長がコメント | (9/5中日) |
| ▲ | 『時評』静岡大楊海英教授が中駐国大使公用車襲撃事件から、中国の体質について解説 | (9/5静岡) |
| ▲ | 静岡大情報学研究所と米国ワシントン大ボセル校が学術交流協定を締結 静岡大渡辺尚教授とボセル校福田宗弘教授の親交が縁で実現 | (9/4静岡) |
| ● | 第3回全日本女子相撲郡上大会開催 一般軽量級で静岡大松浦みな美さん優勝 | (9/4静岡) |
| ● | 第10回全国日本学生フォーミュラ大会がエコパで開幕 静岡大など80チームが参戦 | (9/4静岡) |
| ◆ | 第3回日タイ交流フェスティバルinふじのくに静岡が始まる 静岡大留学生らがタイ舞踊などを披露 | (9/2静岡) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 静岡大農学部応用生物化学科森田達也教授 食物繊維の意外な役割について | (9/2静岡) |
| ● | 静岡県立中央図書館で作品展 県立特別支援学校、静岡大附属特別支援学校の児童ら約250人が陶芸や木工、廃材ガラスを使った箸置きなどを手掛ける | (9/1静岡) |
| ◆ | 静岡大が中心の産学連携組織「組込みソフトウェア技術コンソーシアム」で会員企業の募集開始 | (8/31日経) |
| ▲ | 南海トラフ巨大地震の被害想定について 静岡大牛山素行准教授がコメント | (8/30毎日、中日) |
| ■ | 静岡大工学部松尾広伸助教と常盤工業、フジメディテックが産学共同で停電時に電力を安定供給する新エネルギーシステム「トキワ型スマートシステム」を開発 | (8/30静岡) |
| ▲ | 識者コメント 静岡大防災総合センター副センター長牛山素行准教授 | (8/30静岡) |
| ● | 静岡大学生が企画、運営している「ピュアワンデイキャンプ」が開催 学生23人と小学生32人がゲームなどを通して交流 | (8/29静岡) |
| ● | キャンプ砂防in富士山に静岡大学生らが参加 | (8/28静岡) |
| ◆ | 防災の日前に各地で防災訓練 小川第12自主防災会は静岡大学と連携して「人材発掘訓練」と題して訓練を実施 | (8/28静岡) |
| ▲ | 日本城検定9月1日に実施 小和田哲男静岡大名誉教授が問題監修 | (8/27静岡) |
| ● | 第67回関東合唱コンクール県大会で静岡大混声合唱団が最優秀賞 | (8/27朝日) |
| ▲ | 社説 議員定数削減について 静岡大日詰一幸教授がコメント | (8/27静岡) |
| ◆ | 静岡大と静岡市沼上資源循環センター啓発施設の連携講座が始まる 初回「放射線を見てみよう」 | (8/26中日) |
| ◆ | 連続市民講座「<いのち>に挑む最前線」 第4回講座に静岡大人文社会科学部笠井仁教授「終末期医療におけるいのちとこころ」をテーマに講演 | (8/26、8/31読売) |
| ◆ | 静岡市内市民団体「静岡図書館友の会」がセミナーと講演会「図書館で物語を紡ぐ」を開催 静岡大人文社会科学部平野雅彦客員教授が参加 | (8/26静岡) |
| ◆ | 高齢者いきいき事業「むらさき倶楽部」で静岡大の浜鍋辰二名誉教授が講演 | (8/26静岡) |
| ◆ | 静岡大教育学部主催の「夏の井川きらきらウォーズ」 同学部熊野善介教授と学生らが講師務める | (8/26静岡) |
| ▲ | 静岡発の絵本雑誌「あそび」 平野雅彦静岡大客員教授と学生らが足跡研究 | (8/26静岡) |
| ▲ | 提言 減災 島崎邦彦静岡大客員教授 | (8/26静岡) |
| ● | 教育ルネサンス 生き抜く力6 静岡大教育学部4年生 上地香社さん 静岡大教育学部藤井基貴准教授がコメント | (8/24読売) |
| ◆ | 静岡大電子工学研究所の三村秀典所長、中西洋一郎名誉教授がロシアのサンクトペテルブルク国立工業大から名誉教授の称号を授与 | (8/23中日) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|-------------------|
| ▲ | 県労働者福祉協議会が新設した「ロッキー奨学基金」の授与式 静岡大の学生ら8名に | (8/22静岡) |
| ■ | 富士山山体崩壊で40万人が被災 静岡大防災総合センター小山真人教授が公表 | (8/22毎日) |
| ■ | 最古の南海地震「白鳳地震」と同じころに東海地震が発生したことを示す津波堆積物を磐田で確認 5月の日本地球惑星科学連合大会でも静岡大などの研究グループが指摘 | (8/21静岡、毎日) |
| ● | 第30回全日本中国語スピーチコンテスト県大会 朗読の部に静岡大齊藤南さん出場 | (8/20静岡) |
| ● | 第33回県学生音楽コンクールで静岡大附属静岡小の伊沢拓未さんらが入賞 | (8/19静岡) |
| ● | 静岡大と静岡県立大、常葉学園の学生でつくる「静岡学習支援ネットワーク」が10月から無料学習支援教室「みらこや」をスタート | (8/19毎日、8/29静岡) |
| ● | こども環境大使 静岡大教育学部附属静岡中2年の若林範子さん 意欲を語る | (8/18中日) |
| ● | こども環境大使派遣事業の大使 静岡大附属静岡中2年若林範子さんらが県庁出発式 | (8/17静岡) |
| ● | 第17回全日本高校・大学生書道展 静岡大四方遥香さんらが入賞 | (8/16読売) |
| ◆ | 静大生と木のおもちゃを作ろう！ 静岡大教育学部松永泰弘教授と学生5人が体験教室 | (8/15静岡) |
| ◆ | 焼津市「地域活性化プランコンテスト」 実行委員メンバーに静岡県立大、静岡大の学生ら | (8/15静岡、中日) |
| ■ | 狩野川カミツキガメ定着 静岡大農学部加藤英明学術研究員らが2年間かけ調査、論文発表 | (8/14朝日) |
| ■ | 本音インタビュー カミツキガメが狩野川に定着 駆除、啓発で生態系守れ 静岡大農学部学術研究員加藤英明氏 | (8/10静岡) |
| ◆ | 静岡大教育学部附属特別支援学校が県内小中学校教員を対象の夏季研修会を開催 | (8/9静岡) |
| ▲ | 県と友好提携を結ぶ中国浙江省に静岡大、静岡県立大の学生が短期留学 | (8/9静岡) |
| ▲ | 時評 静岡大防災総合センター牛山素行副センター長・准教授 竜巻などの災害情報について | (8/9静岡) |
| ▲ | 静岡大馬術部の馬1頭、一時逃走 | (8/8静岡、中日) |
| ◆ | 浜松市震災がれき受け入れのための放射線に関する勉強会 静岡大理学部矢永誠人准教授が講師として参加 | (8/8中日) |
| ◆ | ひらめき☆ときめきサイエンス 書を科学しよう！が開催 静岡大で講座 | (8/8静岡) |
| ▲ | 山の茶を商品化 静岡市葵区梅ヶ島地区の新ブランド茶が完成 静大生らのアンケート結果を採用 | (8/7静岡) |
| ◆ | 静岡大、中日新聞共同主催の地震防災シンポジウム「その日に備える」参加者募集 | (8/7、8/16、8/28中日) |
| ◆ | 静岡大、静岡県立大の理系学部で夏休みチャレンジ講座「ニュートン・チャレンジ」が始まる | (8/7静岡) |
| ● | 全日本学生フォーミュラ大会 静岡大など県勢が抱負を語る | (8/7静岡) |
| ◆ | 和田秀樹静岡大教授が会長を務める県環境影響評価審査会が風力発電事業の環境アセスの検討を対象とする答申をまとめた | (8/7静岡) |
| ■ | 富士山の噴火に備え、静岡県などが防災対策強化へ 静岡大小山真人教授がコメント | (8/6中日) |
| ◆ | 科学技術に興味を持つ高1生対象のニュートン・キャンプが掛川市県総合教育センターで開催 静岡大や静岡県立大の大学院生が講師を務める | (8/6静岡) |
| ◆ | 静岡大で中高生向けの実験講座「植物ミクロの世界を探る」を開催 | (8/5静岡) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 静岡大農学部環境森林科学科河合真吾教授がヤマモモなどの根粒形成について解説 | (8/5静岡) |
| ▲ | ひらく日本の大学 静岡大、防災マイスター称号制度をスタート | (8/4朝日) |
| ■ | 日本卓球チームを情報技術を駆使して後押し 静岡大教育学部吉田和人教授は各国選手の映像を選手たちへ | (8/4中日) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|----------------|
| ◆ | 静岡市長、ユネスコのエコパーク登録を目指して懇談会 静岡大理学部増沢武弘特任教授ら出席 | (8/2中日) |
| ◆ | 平成年代の県の歩みを体系化する県史編さん委員会 専門委員に荒川章二静岡大情報学部長ら | (8/3静岡) |
| ▲ | 市清水文化会館マリナートでこけら落とし公演 祝祭第九演奏会に静岡大混声合唱団OB会など | (8/2静岡) |
| ■ | 静岡大理学部木村浩之講師、温泉ガスと微生物の関係を研究 | (8/2静岡) |
| ◆ | 市生物多様性地域戦略の推進に向けた専門家検討委員会に増沢武弘静岡大特任教授 | (8/1静岡) |
| ◆ | 地学地就の促進、静岡県中部の4信金は静岡大とインターンシップ実施 | (7/30日経) |
| ● | 夏休みイベントで小学生が新聞記者体験 静岡大附属静岡小4年の秋山潤さんら参加 | (7/30静岡) |
| ▲ | 男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞、静岡大などが受賞 | (7/28静岡) |
| ● | 静岡大サッカー部主将落合史裕選手が総理大臣杯についてコメント | (7/26中日) |
| ◆ | サッカー全国大会、静岡市内の6チーム、静岡大などが出場 | (7/26静岡) |
| ◆ | ライフフォトニクスイノベーションが始動、静岡大や浜松医大の専門家が参加 | (7/27静岡) |
| ◆ | ポーランドワルシャワ日本語学校の学生らが静岡市役所を表敬訪問 静岡大留学の学生も | (7/26静岡) |
| ▲ | 静岡大、工学部再編で佐古猛副学部長がコメント | (7/26日経) |
| ▲ | 静岡大色川卓男教授が消費についてコメント | (7/25静岡) |
| ▲ | 旧制静岡同窓会が90周年を機に解散 | (7/25中日) |
| ▲ | 高3の志望したい大学、静岡大は東海8位 | (7/25静岡、日経) |
| ◆ | 静岡大と読売新聞が共催の連続市民講座 第3回「共生するいのち～微生物にみる生命の生き残り戦略」静岡大農学部鮫島玲子准教授が講義 | (7/22、27読売) |
| ◆ | 第54回自治会学校in浜松に静岡大川瀬憲子教授が「「分権改革」と地方財政」と題して講演 | (7/22静岡) |
| ▲ | 静岡大法科大学院、教育体制や学習環境の充実で合格率向上図る | (7/21静岡) |
| ▲ | 静岡大が2013年度募集要項発表 工学部は4学科7コースから5学科9コースへ | (7/21静岡、中日、日経) |
| ◆ | 静岡大附属島田中が歌う「別れの曲」、映画「ひめゆり」のエンディングテーマに決定 | (7/24朝日) |
| ◆ | 静岡学生献血推進委員会が中部統一サマー献血キャンペーン2012を展開 静岡大学生ら参加 | (7/23静岡) |
| ● | 静岡大防災ボランティアサークル響が栽培したサツマイモを使った焼酎「静岡の響(おと)」完成 | (7/20静岡) |
| ■ | 東海地震の研究成果をデータベース化 静岡大防災総合センター副所長牛山素行准教授が担当 | (7/20中日) |
| ◆ | 一茶の安全性をJA静岡市が検査 静岡大教授らの支援を受けて | (7/19静岡) |
| ▲ | 時評 故宮の漢字とクレムリンの星について 静岡大楊海英教授 | (7/18静岡) |
| ● | 静岡大、夏季オープンキャンパスを開催 | (7/13朝日) |
| ◆ | 原発をテーマに研修会、静岡大里村幹夫教授、山本義彦静岡大名誉教授らが出席 | (7/14静岡) |
| ◆ | 登呂遺跡登呂博物館開館40周年記念同窓会に市原壽文静岡大名誉教授ら | (7/14静岡) |
| ▲ | 母と娘のそれぞれの生き方について静岡大人文社会科学部船橋恵子教授がコメント | (7/12静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|----------------|
| ◆ | 清水エスパルスと静岡大が共同運営のエスパルスドリーム教室開催 | (7/12静岡) |
| ▲ | 読売新聞「大学の實力 教育力向上の取組み」調査 女子の正規雇用66% 男子の58%を上回る | (7/11読売) |
| ● | 総理大臣杯サッカートーナメント、静岡大8強ならず 早稲田大に0-2で敗れる | (7/11静岡、中日) |
| ● | 第36回総理大臣杯大学サッカートーナメント、静岡大が2回戦に進出 | (7/10中日) |
| ▲ | 伊東市の2歳児が虐待で死亡 県東部児童相談所の対応に判断が甘かったと静岡大石原剛志教授 | (7/7朝日) |
| ■ | 狩野川にカミツキガメ定着 静岡大農学部の研究を受け、国土交通省沼津河川国道事務所が注意喚起 | (7/7静岡) |
| ▲ | 静岡ガスが静岡大、静岡県立大の学生に奨学金贈与 | (7/7静岡) |
| ◆ | 静岡銀行が開催した商談会に静岡大の学生15人がインターンシップ 宇賀田栄次特任教授の授業の一環として | (7/6日経) |
| ▲ | 静岡大大学院渡辺明広教授、障害者の自立と社会参加の促進を目指して生涯学習講座を開催 | (7/6静岡) |
| ● | 静岡大武道系運動部などが静岡キャンパス内や周辺地域のバトロール | (7/6静岡) |
| ● | サッカー天皇杯日本選手権県予選、静岡大など出場 | (7/5中日、静岡) |
| ◆ | 竜巻目撃情報を防災に活用することについて議論 静岡大と気象庁によるアンケート報告 | (7/4静岡) |
| ◆ | 大災害時の被災者の心のケアについて、静岡大教育学部小林朋子准教授らが研修会 | (7/3静岡) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 「河川の水質」静岡大農学部共生バイオサイエンス学科南雲俊之准教授 | (7/1静岡) |
| ▲ | 静岡信用金庫が静岡大、静岡県立大の学生ら4人に奨学金 | (6/30静岡) |
| ◆ | 静岡大小和田哲男名誉教授が「郷土の歴史を知り、未来に生かす」と題して講演 | (6/29中日) |
| ◆ | 静岡大と読売新聞が共催の連続市民講座 第2回「正義論と生命倫理」石井潔副学長が講義 | (6/29読売) |
| ■ | 静岡大農学部卒、県森林・林業研究伊藤副武センター長が厚木含水率の測定試作機を開発 | (6/29静岡) |
| ◆ | 静岡県立美術館と静岡大が共同企画 「ギャラリートーク」を開催 | (6/27日経、7/8静岡) |
| ● | 静岡大人文社会科学部四年の名倉香織さんがラオスでフェアトレードの実態研究 | (6/27中日) |
| ▲ | 平成期の県史編さん委員会に静岡大学山本義彦名誉教授ら | (6/26静岡) |
| ▲ | 県庁に静岡大平形精一名誉教授の書を掲載 富士山と茶園の写真パネルに合わせて正面玄関ホールに | (6/26中日、7/1静岡) |
| ■ | 静岡大農学部学術研究員の加藤英明さんら、藤枝市で大井川高生らとカメの生態調査 | (6/26静岡) |
| ● | 第10回全日本学生フォーミュラ大会に出場する静岡大、静岡理工科大の学生が会見 | (6/26静岡、日経) |
| ■ | 聴覚学習で脳領域が活性化 静岡大、日本女子大、北里大、日大、オランダ・ユトレヒト大などのプロジェクトがセキセイインコの実験で解明 静岡大理学部竹内浩昭教授らが参加 | (6/2静岡) |
| ◆ | 東日本大震災後、注意情報のあり方を気象庁が見直し 自治体担当者の判断力向上が必要と静岡大防災総合センター牛山素行准教授 | (6/25朝日) |
| ■ | 節電呼びかけるメール通知システム「バンドラシステム」を開発 「安価なシステムでも節電に一定の貢献ができた」と開発者の静岡大情報基盤センター長谷川孝博副センター長 | (6/25静岡) |
| ▲ | 静岡大出身の杉田圭さん、百人一首の「超訳」漫画「うた恋い。3」を発売 | (6/24静岡) |
| ◆ | 静岡大や県立大など、7月24日に食品関連企業と個別技術・マーケティング相談を行う | (6/24静岡) |
| ■ | 伊豆西海岸の照葉樹林を静岡大防災総合センター増沢武弘特任教授らが調査 天然の防潮堤になるか | (6/24静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|--|--------------------------|
| ▲ | 静岡大法科大学院の今春入学者1桁 入試、教育改革を急ぐ | (6/24静岡) |
| ▲ | 静岡大、夏季オープンキャンパスを7/21から開催 | (7/23中日) |
| ■ | 静岡大、電力消費量をリアルタイムでメール送信する「パンドラシステム」導入で環境コミュニケーション大賞部門賞を受賞 | (6/23中日) |
| ■ | 狩野川水系に外来生物カミツキガメが定着 静岡大農学部加藤英明学術研究員の調査で発見 | (6/23静岡) |
| ◆ | 静岡大、知的障害がある社会人対象の公開セミナー「学ばって楽しい！一大学で学ぼう」開催 | (6/23静岡) |
| ▲ | 静岡大防災総合センター小山真人教授が県内の放射能汚染地図公表 除染や避難のヒントに | (6/22静岡) |
| ◆ | 静岡大、名古屋大、金沢大の附属図書館が連携協定を締結 パソコンやプロジェクト設備の「ラーニング・commons」の活用促進を目指す | (6/21静岡) |
| ■ | 磐田市太田川河川敷で明応地震の津波跡 静岡大と産業技術総合研究所の調査で判明 | (6/20静岡) |
| ◆ | 静岡大防災総合センターが外国人児童向け「災害後のこころのケアハンドブック」のポルトガル語、中国語、英語の3カ国版を制作 静岡大教育学部小林朋子准教授やヤマモト・ルシア・エミコ講師などが作製 | (6/20静岡) |
| ● | TOKAIホールディングスが静大生5人に奨学金を授与 | (6/19静岡) |
| ● | 大学駅伝東海選考会で静岡大5位 本大会へ進めず | (6/18朝日) |
| ◆ | 県教委が「教育行政のあり方検討会」で問題論議 興直孝元静岡大学長も参加 | (6/15中日) |
| ▲ | 振り込め詐欺を狙ったとみられる不審電話が増加 静岡大学の工学部・工業短期大学の卒業生宅への不審電話も含まれる 「卒業名簿が流出した可能性も」 | (6/15静岡) |
| ● | 法科大学院定員割れ86% 静岡大、定員に占める入学者数の割合(充足率)40% | (6/14静岡、日経、6/15毎日、読売、中日) |
| ● | 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントに出場を決めた静岡大のエース 谷尾 隆博選手 チャンスがあれば、プロでプレーしたい | (6/14静岡) |
| ▲ | 島田市、古紙回収について納入先を限定 不利益を被る人が出るので、市は変更に至った経緯を明らかにすべきと日詰一幸静岡大教授 | (6/13静岡) |
| ▲ | 「県職員コンプライアンス委員会」会合 過去の不祥事分析は、要因を明らかにするために非常に重要 報告を生かした対策をと日詰一幸静岡大教授 | (6/13静岡) |
| ● | 静岡大学附属図書館ギャラリーで、静岡大山岳部とワンダーフォーゲル部の活動紹介する企画展 登山の魅力を伝える | (6/13静岡) |
| ● | 静岡大、学生が目指す職種別に複数の授業科目をまとめて推奨する「授業パッケージ」を来年度から導入 | (6/12静岡、6/14静岡) |
| ▲ | 名古屋市ダイテックサカエで16日13時～、法科大学院合同説明会 参加募集 | (6/10静岡) |
| ▲ | 静岡大理学部地球科学科林愛明教授が減災について提言 活断層の地震にも注意 | (6/10静岡) |
| ◆ | 「富士山火山防災対策協議会」の初会合 噴火を想定した広域避難計画を本年度中に策定、合同防災訓練を2014年度実施 メンバーに小山真人静岡大教授 | (6/9静岡) |
| ◆ | 静岡市立商高で静岡大学教育学部赤田信一准教授が喫煙の悪影響について講演 | (6/9静岡) |
| ● | 静岡南署、静岡大と地元住民有志が静岡大学生対象に自転車盗難被害防止キャンペーンを実施 | (6/9静岡) |
| ◆ | まちなみかきプラン評価委員会(委員長 静岡大学日詰一幸教授) テーマ「防災機能の強化」の中で、新消防本部の地震対策の徹底等を求めた | (6/9静岡) |
| ◆ | アグリニクス研究会講演会 20日午後2時半～、静岡理工科大学で静岡大学農学部徳山真治准教授が講演 参加募集 | (6/8静岡、6/13朝日) |
| ◆ | 静岡大と静岡銀行が連携し、食品関連のインターンシップ実施 「地域産業を担う中核的人材の育成につながれば」と静岡大学宇賀田栄次特任教授 | (6/8静岡) |
| ▲ | 元静岡大学名誉教授の金兵忠雄さんをしのぶ「金兵杯テニス大会」が藤枝で開催 97歳まで現役でプレーしていた金兵さんが目標 | (6/7静岡) |
| ◆ | 「しずおか防災コンソーシアム」は、南海トラフ沿いを想定震源域とする巨大地震への対応をテーマとした「ふじのくに防災学講座」を16日午前10時半～開催 参加募集 | (6/7静岡) |
| ● | 静岡大3年生、他大学や外国人支援団体と外国人経営店のマップ作りに取り組む 浜松市中区の店を紹介 同区の町おこしイベントも計画中 | (6/5静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|--------------------|
| ◆ | 県防災・原子力学会の「地震・火山対策分科会」初会合 富士山の噴火対策を地震被害想定に盛り込む上で様々な想定が必要 分科会委員に小山真人静岡大教授 | (6/6静岡) |
| ▲ | 就職・雇用事情 静岡大学は県中部の4信用金庫と連携したインターンシップ制度を開始 学生と中小企業との接点創出に向けた取り組み | (6/6静岡) |
| ◆ | 静岡大地球学研究会が30日午後6時～、小学生対象に「夏の地球教室」開催 参加募集 | (6/6静岡) |
| ◆ | ブドウに似た紫色の藤枝カシス、初収穫 藤枝市農商工連携・6次産業化推進ネットワークの支援事業 静岡大学農学部藤枝での栽培に適した品種を研究 | (6/5静岡) |
| ▲ | 「おもしろ農学」フェアリーリング現象から植物成長物質を発見 静岡大創造科学技術大学院 河岸洋和教授 | (6/3静岡) |
| ◆ | まちみがきプラン評価委員会の初会合 静岡市長のマニフェストを基に策定した「まちみがき戦略推進プラン」の達成度と必要度を評価 委員長に静岡大学日詰一幸教授 | (6/3静岡) |
| ■ | 静岡大農学部等と共同で研究開発している県森林・林業研究センターが、原木グレーディングマシンの試作機を開発 原木段階での含水率と強度測定を可能に | (6/1静岡) |
| ● | ブラジルや韓国などのレストラン、雑貨店を若者視点で紹介「グローバルマップ」作り 静岡大情報学部と静岡文化芸術大の学生有志が挑戦 | (5/29中日) |
| ■ | 過去の津波で打ち上げられたとみられる小石、静岡大北村晃寿准教授らが現地調査 津波堆積層は確認されず | (5/29静岡) |
| ■ | 静岡大工学部岡島いつみ助教、佐古猛教授らが炭素繊維シート再生技術を開発 強化プラ再資源化に期待 | (5/29静岡、中日、5/30読売) |
| ◆ | 静岡大教育・人文両学部が東日本大震災被災の被災親子のサポート活動を本年度も継続 | (5/28朝日、5/29静岡) |
| ■ | 静岡大と愛教大による全国初の共同大学院の開設記念式典 静岡大伊東 幸宏学長「日本の教員養成改革の中心を担ってほしい」と期待 | (5/28朝日) |
| ■ | 温泉ガス、2種類の細菌群によって生成 培養で量産の可能性も 静岡大理学部地球科学科木村浩之講師らが解明 | (5/28静岡) |
| ▲ | 本当はどう読む？「浅井長政」の読み方研究、静岡大小和田哲男名誉教授 歴史上人物の名前、学問的に決定打なし 学者の研究・論争を経て時代によって変わることも | (5/27中日) |
| ■ | 浜松学芸高2年生がピアノ演奏最良の指遣いについて理論的に探究 サイエンス・パートナーシップ・プロジェクトの一環として静岡大で実施 | (5/27中日) |
| ■ | 来月に地震・火山対策分科会開催 静岡大防災総合センター小山真人副センター長らが富士山噴火に関する課題を検討 | (5/27中日) |
| ● | 東海学生サッカー選手権 静岡大が岐阜経済大学に5-0で圧勝し3位 | (5/27中日) |
| ◆ | 読売新聞と静岡大が共催の連続市民講座「<いのち>に挑む最前線」の第1回講座開催 理学部加藤憲二教授が「寿命のない生き物が地球を変える、支える」と題して生命の起源 微生物を解説 | (5/27、6/1読売) |
| ◆ | サイエンスカフェ「ブログ支店長」に静岡大理学部化学科坂本健吉教授「一般市民と理学部の壁を低くしたい」 | (5/27毎日) |
| ■ | 静岡大防災総合センター増沢武弘特任教授らが照葉樹の津波軽減効果を検証 本格調査開始 | (5/27静岡) |
| ▲ | 市町独自の被害予測について、「地域の実情考慮は妥当、多様な情報に触れ、危険性を主体的に考えてほしい」と静岡大防災総合センター牛山素行副センター長 | (5/27静岡) |
| ◆ | 静岡大防災総合センター原田賢治准教授、東日本大震災後の南海トラフ巨大地震・津波の想定に提言 想定は一つの参考値としてとらえ、対策を進めることが重要 | (5/27静岡) |
| ◆ | 静岡大と遠州信用金庫が産学連携に関する業務協力協定を28日に締結 | (5/26中日、日経、5/30静岡) |
| ◆ | 東日本大震災の避難親子支援イベント、27日に静岡大で開催 | (5/26中日) |
| ▲ | 伊豆半島ジオパーク推進協議会顧問の小山真人静岡大教授が「火山がつくった西伊豆の風景―伊豆半島南西部のジオマップ―」を静岡新聞社から発刊 | (5/24静岡) |
| ◆ | 県社会福祉協議会が「明日から使える広報誌作成のコツ」を開催 静岡大の平野雅彦客員教授が講師を務め、参加者約80人にアドバイス | (5/25静岡) |
| ▲ | 『時評』静岡大楊海英教授 中国の人権問題について | (5/25静岡) |
| ◆ | 静岡大が静岡銀行や静岡県と連携して食品関連産業に特化したインターンシップを開催 同大宇賀田栄次特任教授の授業を受講している学生を対象に7月に開催予定 | (5/25日経) |
| ◆ | 静岡大、県中部4信用金庫と連携 商談会を活用して新たなインターンシップ制実施 「雇用のミスマッチを防ぐ手段にもなるのでは」と学生支援センター宇賀田栄次特任教授 | (5/24静岡) |
| ● | 静岡大教育学部書文化専攻の学生による企画展「書日和 さつき」が開催 初夏をテーマに約20点が展示 | (5/24静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|---|----------------|
| ■ | 静岡大発ベンチャー「ブルックマンテクノロジー」が超高感度撮影センサーを開発 | (5/23静岡) |
| ◆ | 県内留学生のインターンシップ事業 静岡大、県立大を対象に | (5/23静岡) |
| ◆ | 富岳館高がキノコ堆肥開発、富士山麗植樹や大谷崩れの植栽に導入 静岡大など協力 | (5/22静岡) |
| ● | 静岡大サッカー部東海学生選手権4強入り 17年ぶり総理大臣杯へ | (5/22中日) |
| ▲ | 「袴田事件」裁判員制度の導入で検察の証拠開示が前進、再審請求審にも影響か 「検察の証拠開示は時代の流れ。」静岡大人文社会科学部神馬幸一准教授 | (5/21静岡) |
| ■ | 磐田南、伊豆総合高の学生が静岡大北村晃寿准教授らとの共同で太田川河川敷津波堆積層の研究、日本地球惑星科学連合大会で発表 | (5/21静岡) |
| ■ | 静岡大など、磐田・太田川の堆積物調査 4世紀後半以降の3回の地震による津波の痕跡か | (5/21静岡) |
| ◆ | 県地学会第49回総会記念講演会 静岡大理学部で6月24日に開催 | (5/21静岡) |
| ● | 静岡大学生とNPOが作製したガイドマップ「静岡職人めぐり」完成記念シンポジウム19日に開催 | (5/20静岡) |
| ■ | 清水平野の大津波痕跡 静岡大理学部地球科学科の北村晃寿准教授らが確認 | (5/20静岡) |
| ● | 大学でも防災教育を実施 静岡大は昨年度から「防災マイスター」認定制度を導入 災害に強い人材を送り出したいと村越真教授 | (5/18日経) |
| ◆ | 故手塚治虫さん関連グッズなど約四千点を島田市博物館に寄贈 静岡大客員教授平野雅彦さん | (5/18中日) |
| ■ | 清水平野に2つの砂層、大津波の痕跡の可能性 静岡大理学部地球科学科北村晃寿准教授らが確認 | (5/18静岡) |
| ◆ | 静岡南署と交通安全協会、静岡大で交通安全講習会を開催 約30人の学生が参加 | (5/18静岡) |
| ● | 静岡大2年高田みずほさん、「第39回国際口笛大会」ティーンエイジ部門で準優勝 | (5/18静岡) |
| ◆ | 福島第一原発事故後の現実に危機感 浜岡原発でも事故に備えて必要な助言ができるよう準備を整えたい 静岡大理学部附属放射科学研究施設矢永誠人准教授(日本放射線安全管理学会員) | (5/17中日) |
| ▲ | 静岡大卒現代美術科、丹羽勝次さん、トークセッションで代表作の秘話披露 | (5/15静岡) |
| ■ | 静岡大工学部海老澤嘉伸教授研究グループ、浜松医大など共同で、視線の動き捉え自閉症の早期発見診断装置開発進める 短時間の検診で幼児期など早期発見の活躍期待 | (5/15静岡) |
| ◆ | 三連動地震に備えるシンポジウム 東海四県と名大、岐阜大、三重大、静岡大などが主催 | (5/13中日) |
| ◆ | サッカーJ1清水と静岡大が「チャレンジウォーキング」を企画 164人の参加者がJR清水駅などから商店街や名所・旧跡を散策しスタジアムまで歩いた | (5/13静岡) |
| ● | 静岡大附属特別支援学校で教職員が不審者侵入の対応訓練 | (5/10静岡) |
| ▲ | 07年吉田町義姉殺害裁判で二審は無期判決 妥当な判決と静岡大人文社会科学部神馬幸一准教授 | (5/9静岡) |
| ▲ | 過去12件の住民投票条例 可決は沖縄県の1件のみ 静岡大人文社会科学部日詰一幸教授が住民投票実現の課題などコメント | (5/5静岡) |
| ● | 静岡大附属静岡小4年101人が静岡中央署を見学 安全の仕組みを知ろうと企画 | (5/3毎日) |
| ▲ | 『時評』災害は語り継ぐことが重要だが、極めて困難である現実 災害から共通の教訓を探ることが重要 静岡大防災総合センター副センター長牛山素行准教授 | (5/2静岡) |
| ● | 県立大、静岡大、常葉学園大の学生でつくる「静岡学習支援ネットワーク」が「宿題カフェ」をスタート ひとり親家庭などの中学生の学習をサポート | (5/1静岡) |
| ◆ | 静岡商工会議所「しみず新産業開発機構」の下部組織「駿河湾地域新事業推進研究会」が総会 研究会には市内を中心とした20社と静岡大などが参加 産官学連携による研究の事業化を進める | (4/28静岡) |
| ▲ | 学校進学相談会「学びLIVE」開催 静岡大学など県内外の大学120校が参加 | (4/28静岡) |
| ▲ | 小澤一郎氏の無罪判決を受け、検察審査会制度に詳しい県内専門家の反応 静岡大人文社会科学部神馬幸一准教授は制度の構造的な問題露呈と警鐘 | (4/27静岡) |
| ▲ | 『改革に挑む 大学この人に聞く』4月1日静岡大学に「イノベーション社会連携推進機構」設立 機構長柳沢正理事に取り組みのポイントを聞く | (4/27日刊工業) |
| ● | 静岡大教育学部附属浜松中で特別授業「ハチに学ぶ」 同校の元理科教諭で県養蜂協会会員がミツバチの世界を紹介 | (4/25中日) |
| ◆ | 伊豆半島の日本ジオパーク認定に向け申請書を作成 静岡大小山真人教授作成の伊豆半島ジオパーク構想の推進指針書をたたき台に | (4/24静岡) |
| ◆ | 「東海四県三市防災・危機管理に関する連絡会議」と静岡、名古屋、岐阜、三重の4大学が合同の防災シンポジウム パネル討論では静岡大防災総合センター牛山素行准教授ら専門家と愛知県内の自主防災会代表らが意見交換 | (4/24静岡) |
| ◆ | しずおか防災コンソーシアムが「ふじのくに防災学講座」を開催 静岡大防災総合センター原田賢治准教授が「東日本大震災から1年を経て津波防災を考える」と題して講演 | (4/22静岡) |
| ● | 震災遺児支援を訴えあしなが学生募金始まる 静岡大学生や高校生らが募金協力呼びかけ | (4/22静岡、朝日) |
| ◆ | アバンセシステムは静岡大学と連携し安否確認情報システム「ANPIC」の販売開始 静岡大が開発した学内システムを企業や大学が簡単に使えるよう工夫 | (4/20日経) |
| ■ | 富士川河口断層は従来想定より10km以上長い40km M8級地震の可能性も 静岡大林愛明教授が調査結果まとめ | (4/20毎日、中日、日経) |
| ◆ | 静岡国際交流フォーラムが静岡大で「アニメで日本語」講座 静岡大教職大学院矢崎満夫准教授と連携し、准教授考案のアニメを使った日本語教育を実践 | (4/20静岡) |

| 種別 | 記事タイトル | 掲載日・新聞名 |
|----|--|------------|
| ▲ | 病気に関する個人データの保護は極めて重要 職員の個人持ち出しは情報管理認識の甘さ 静岡大情報学部岡田安功教授 | (4/19静岡) |
| ▲ | 静岡市長と公募の市民が岩手県山田、大槌両町の被災がれきを視察 「帰ったら友人に正しい情報を広めたい」と参加した静岡大4年学生 | (4/19静岡) |
| ● | 静岡大附属浜松中で卒業生の講演会 活躍する卒業生の経験から学ぼうという企画の1回目 | (4/19中日) |
| ▲ | 『響けとわに』(下)大正9年4月から10年3月には井上靖が在籍 いくつかの井上作品には当時の様子が描かれている 静岡大山崎保寿教授 | (4/19中日) |
| ▲ | 『響けとわに』(中)「卒業式の歌」の作曲者・浜松師範学校音楽教師の佐々木英は大正11年に音楽教師を辞し作曲家の道へ 「月の砂漠」などなじみ深い動揺を多く作曲 静岡大山崎保寿教授 | (4/18中日) |
| ▲ | 『響けとわに』(上)静岡大附属浜松小で90年余り歌い継がれている「卒業式の歌」にまつわるエピソードなどを、前校長の静岡大山崎保寿教授が紹介 | (4/17中日) |
| ● | 静岡大農学部、大学院農学研究科の学生が川根本町の茶畑でヤブキタ植え替え作業を体験 | (4/17静岡) |
| ■ | 富士川河口断層帯単独でM8級の大規模地震の可能 静岡大林愛明教授が調査結果まとめ | (4/16静岡) |
| ▲ | 新東名高速道を清水PAで「ふじのくにEV・PHVタウン構想」のPRイベント 世界初のインホイールモーターシステム搭載EV車の他、静岡大浜松キャンパスの学生が制作したレース用EV車などを展示 | (4/15静岡) |
| ● | 中学新入生に地域の学習支援ボランティアが算数の補講を行う「数楽講座」 静大学生らが講義中学生の机を回り受講者の質問に対応 | (4/15静岡) |
| ◆ | 静岡県舞台芸術センターと静岡大が「就活リーディング・カフェ」を開催 戯曲を通じて学生とベンチャー企業経営者の交流 学生の人間性を知ってもらおうのが狙い | (4/13日経) |
| ■ | 農林水産省が農山漁村活性化の先駆者24団体に選定書を授与 静岡大棚田研究会「もう一度千枚の棚田を～棚田で広がる農業・人・自然の輪～」が選定 | (4/12中日) |
| ● | 地元小鹿商店街に学生を呼び込む「ハンビナイズプロジェクト」を開始 静岡大入部学部の2年生が企画 商店街の活性化に加え地域住民と学生の関係づくりを目指す | (4/12静岡) |
| ◆ | 静岡県中部市長、経済団体、大学、NPO法人代表らによる静岡中部地域経営会議が設立 設立総会に静岡大学長らが出席 県中部の課題を協議 | (4/11静岡) |
| ◆ | しずおか防災コンソーシアムが津波防災をテーマに「ふじのくに防災学講座」 講師に静岡大防災総合センター原田賢治准教授 | (4/11静岡) |
| ■ | 平成24年度科学技術分野文部科学大臣表彰 科学技術賞・研究部門に田部道晴静岡大電子工学研究所教授、科学技術賞・理解増進部門に藤間信久静岡大工学部教授、鈴木晶子静岡大工学部学術研究員 | (4/10静岡) |
| ■ | 静岡大総合防災センターと帝京平成大が富士川河口断層帯の地下構造を調査 断層のデータを基に地震との関連を分析 | (4/7静岡、読売) |
| ◆ | 静岡大、県立大が浜松市のソフト開発会社と共同で安否情報システムを開発、製品化 | (4/6読売) |
| ▲ | 『時評』中国が経済的に成長しても命の重さを尊重できなければ、全人類と価値観を共有できない 楊海英静岡大教授 | (4/5静岡) |
| ● | 静岡大入学式 6学部2044人、大学院640人が新たなスタート | (4/4静岡、中日) |
| ◆ | 県不動産鑑定士協会が市民講演会「東日本大震災を起こした地震とその影響」開催 講師に静岡大防災総合センター副センター長小山真人教授 | (4/2静岡) |
| ◆ | 清水エスパルスと静岡大が連携協定を締結 地域貢献強化 | (4/1読売) |
| ▲ | 推計震度、津波高は優先順位をつけるための資料の一つ 津波避難場所、避難路の整備が急務 静岡大防災総合センター副センター長牛山素行准教授 | (4/1静岡) |
| ▲ | 『おもしろ農学』静岡大研究室から 風は森にさまざまな影響がある 孤立化が進行する熱帯雨林の風のインパクト解明に着手 | (4/1静岡) |
| ◆ | 静岡大と三島信用金庫が産学連携協定を締結 三島信金が企業との仲介役となり静岡大の技術などを地域経済活性化の活用 | (4/1静岡) |